

令和6年度

# 事業実施報告書

社会福祉法人

仁 愛 会



## 経営理念

人は人として存在するだけで尊く  
真の福祉は人の命の尊さを知り  
個人の人権を心から敬愛する  
ところからはじまります

## 基本方針

- 1、にこやかな笑顔
- 2、さわやかな挨拶
- 3、きびんな行動

社会福祉法人 仁愛会



## 目 次

□社会福祉法人 仁愛会 ……………	1
（社会福祉法人 法人本部事業報告）	
□障がい者支援施設 一関ワークキャンパス ……………	9
（生活介護事業・就労継続支援B型事業・施設入所支援事業・短期入所事業）	
□仁愛会障がい者相談支援事業所……………	31
（指定一般相談支援事業・指定特定相談支援事業・ 指定障害児相談支援事業・一関市・平泉町障害者等相談支援事業）	
□障がい者支援施設 一関リハビリセンター ……………	39
（施設入所支援事業・生活介護事業・短期入所事業）	
□特別養護老人ホーム 一関ケアサポート ……………	63
（指定介護老人福祉施設・指定短期入所生活介護事業・指定介護予防短期入所生活介護事業）	
□仁愛会居宅介護支援事業所……………	85
□軽費老人ホーム ケアハウス 一関ロイヤルハウス……………	93
□一関デイサービスセンター……………	109



## 令和6年度

### 社会福祉法人仁愛会 法人本部 事業実施報告書

#### [理事会開催状況]

○令和6年6月6日（第1回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事8名 監事2名

##### 提案事項

- 認 第1号 社会福祉法人仁愛会 令和5年度事業報告について
- 認 第2号 社会福祉法人仁愛会 令和5年度収支決算について
- 議案第1号 処遇改善支援手当の支給に関する規程の変更について
- 議案第2号 障害者支援施設一関リハビリセンターの運営規程の変更について
- 議案第3号 社会福祉法人仁愛会 評議員選任・解任委員の選任について
- 議案第4号 社会福祉法人仁愛会 法人局長の選任について
- 議案第5号 障害者支援施設一関ワークキャンパス 積立資産の取り崩しについて
- 議案第6号 社会福祉法人仁愛会 令和6年度第1次補正予算案について
- 議案第7号 定時評議員会の招集について

○令和6年9月18日（第2回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事9名 監事1名

##### 報告事項

- 1、理事長職務執行状況について
- 2、業務執行理事職務執行状況について

##### 提案事項

- 議案第1号 障害者支援施設一関ワークキャンパス運営規程の一部変更について
- 議案第2号 社会福祉法人仁愛会定款の一部変更について
- 議案第3号 社会福祉法人仁愛会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部変更について
- 議案第4号 評議員会の招集について

○令和6年12月11日（第3回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事9名 監事1名

##### 提案事項

- 議案第1号 社会福祉法人仁愛会令和6年度第2次補正予算案について
- 議案第2号 評議員会の招集について

○令和7年 3月14日（第4回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事8名 監事2名

##### 提案事項

- 議案第1号 社会福祉法人仁愛会就業規則の一部変更について

- 議案第 2号 社会福祉法人仁愛会給与規程の一部変更について
- 議案第 3号 社会福祉法人仁愛会有期契約職員等の取り扱いに関する規則の一部変更について
- 議案第 4号 社会福祉法人仁愛会育児・介護休業等に関する規則の一部変更について
- 議案第 5号 社会福祉法人仁愛会定年退職者再雇用規程の一部変更について
- 議案第 6号 社会福祉法人仁愛会当直管理規程の一部変更について
- 議案第 7号 老人デイサービス事業 一関デイサービスセンター 介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業・通所型サービス（現行相当）運営規程の一部変更について
- 議案第 8号 老人デイサービス事業一関デイサービスセンター（指定通所介護事業）運営規程の一部変更について
- 議案第 9号 社会福祉法人仁愛会令和6年度第3次補正予算（案）について
- 議案第10号 社会福祉法人仁愛会令和7年度事業計画書（案）及び令和7年度資金収支予算（案）について
- 議案第11号 評議員会の招集について

## [評議員会開催状況]

○令和6年6月24日（定時）一関ロイヤルハウス会議室 出席者 理事長 評議員8名  
監事1名

### 提案事項

- 認 第1号 社会福祉法人仁愛会 令和5年度事業報告について
- 認 第2号 社会福祉法人仁愛会 令和5年度収支決算について
- 議案第1号 障害者支援施設一関ワークキャンパス 積立資産の取り崩しについて
- 議案第2号 社会福祉法人仁愛会 令和6年度第1次補正予算案について

○令和6年9月30日（第1回臨時）一関ロイヤルハウス会議室 出席者 理事長  
評議員9名 監事2名

### 提案事項

- 議案第1号 社会福祉法人仁愛会定款の一部変更について
- 議案第2号 社会福祉法人仁愛会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部変更について

○令和6年12月23日（第2回臨時）一関ロイヤルハウス会議室 出席者 理事長  
評議員10名 監事1名

### 提案事項

- 議案第1号 社会福祉法人仁愛会 第2次補正予算案について

○令和7年3月26日（第3回臨時）一関ロイヤルハウス会議室 出席者 理事長  
評議員9名 監事2名

提案事項

議案第1号 社会福祉法人仁愛会 第3次補正予算案について

議案第2号 社会福祉法人仁愛会 令和7年度事業計画書及び令和7年度資金収支予算案について

[監事監査]

○令和6年5月27日 決算監査（R5年度）一関ワークキャンパス会議室 出席者監事2名  
監査項目

1、業務監査

- 各種規程の整備状況
- 評議員、役員を選任等の手続き
- 理事、職員の職務執行状況
- 理事会に関する事項
- 利用者保護等
- 事業（活動の状況）
- 施設・事業の管理運営
- 人事・労務管理
- 福祉サービスの質の向上のための取組等

2、会計監査

- 資産の管理状況
- 予算の管理
- 経理体制
- 会計帳簿、計算書類等の作成管理
- 出納・財務の状況
- 入所者預り金等
- 契約状況

○令和6年8月28日 定期監査 一関ワークキャンパス会議室 出席者監事2名

監査項目 1、令和6年4月～令和6年7月分本部及び施設の出納状況  
2、令和6年4月～令和6年7月分利用者預り金管理状況  
利用者への報告を含めた内部監査結果の報告状況

確認項目 1、資産登記変更の確認（R5年度）  
2、事業報告等、計算関係書類及び監査報告を事務所に据置き状況（R5年度）

- 3、税理士法人奥州会計熊谷会計事務所による決算支援状況（R5年度）
- 4、令和3年度介護報酬改定における内容のうち、令和6年4月1日から実施が義務付けられる取組の状況

○令和6年11月28日 定期監査 一関ワークキャンパス会議室 出席者監事2名

- |      |  |
|------|--|
| 監査項目 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1、令和5年度8月～10月分、本部及び施設の出納状況について</li> <li>2、令和5年度8月～10月分、利用者預り金管理状況について</li> <li>3、利用者預り金の自己点検報告について</li> </ol> |
| 確認項目 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1、令和7年4月からの福祉・介護職員等処遇改善加算取得に向けた準備状況について</li> </ol>  |

○令和7年2月28日 定期監査 一関ワークキャンパス会議室 出席者監事2名

- |      |   |
|------|---|
| 監査項目 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1、令和6年11月～令和7年1月分、本部及び施設の出納状況</li> <li>2、令和6年11月～令和7年1月分、利用者預り金管理状況</li> <li>3、令和6年度の事業計画の進捗状況について</li> <li>4、令和6年度の行政監査における指導監査結果、指導に係る是正改善内容報告並びに継続改善対応等の状況</li> <li>5、蛍光灯2027年問題への対応について</li> </ol> |
|------|---|

## [会議・研修]

○毎月第1金曜日 施設長会議 一関リハビリセンター会議室 理事長  
業務執行理事 法人局長 各拠点施設長

○令和6年6月2日 前局長レクチャー 法人本部 「決算について」 本部局員2名

○令和6年6月12日 第1回会計担当者会議 法人本部 「今年度の決算作業の振り返り」  
一関リハビリセンター事務員成田、一関ワークキャンパス施設長・課長石川・係長茂庭、一関ロイヤルハウス施設長・事務員、一関デイサービスセンター事務員七田、一関ケアサポート事務員2名、法人本部2名

○令和6年6月14日 第2回会計担当者会議 一関ケアサポート会議室  
「労働条件通知書について」 講師 社会保険労務士 佐藤和雄 氏  
一関リハビリセンター施設長、一関ロイヤルハウス施設長、一関デイサービスセンター管理者、一関ワークキャンパス施設長・課長石川、一関ケアサポート施設長、法人事務員

- 令和6年8月7日 社会福祉法人会計セミナー「基本編」 仙台市 仙都会館  
法人本部 秋山 伸
- 令和6年10月4日 社会福祉法人会計セミナー「予算・実践編」 仙台市 仙都会館  
法人本部 秋山 伸
- 令和6年10月7日 第1回会計担当者懇談会 一関ケアサポート会議室  
「会計情報の交換等について」  
一関リハビリセンター成田事務員、一関ロイヤルハウス施設長・菅原、  
一関ワークキャンパス課長石川・係長茂庭、一関デイサービスセンター  
事務員七田、一関ケアサポート事務員数名、法人本部2名
- 令和6年10月17日 「令和6年度事業継続計画（BCP）策定セミナー」  
盛岡市 岩手県水産会館 法人本部 小笠原 隆
- 令和7年1月14日 第2回会計担当者懇談会 一関ケアサポート会議室  
「会計情報の交換等について」  
(1) 介護保険施設運営指導について  
(2) 今後の役員会等及び決算スケジュールについて  
(3) 育児・介護休業2025年改正に係る説明会開催について  
一関リハビリセンター事務員成田、一関ロイヤルハウス千葉・菅原、一  
関ワークキャンパス石川課長・茂庭係長、一関ケアサポート事務員佐藤・  
事務員岩渕・事務員太田、一関デイサービスセンター事務員七田
- 令和7年1月22日 法人研修会 一関ケアサポート会議室  
「育児・介護休業2025年改正について」  
講師 社会保険労務士 佐藤和雄 氏  
一関リハビリセンター事務員成田、一関ロイヤルハウス施設長・千葉、一  
関ワークキャンパス施設長・課長石川・係長茂庭、一関ケアサポート施設  
長・事務員佐藤・事務員岩渕、一関デイサービスセンター管理者・事務員  
七田
- 令和7年2月21日 社会福祉法人会計セミナー「決算編」 仙台市 仙都会館  
法人本部 秋山 伸



障がい者支援施設

# 一関ワークキャンパス

生活介護事業

就労継続支援 B 型事業

施設入所支援事業

短期入所事業



## 1. 設立の趣旨

障害者総合支援法に基づいて、常に介護を必要とする人に、入浴、排せつ、食事等の介護等を行うと共に、創作的活動または生産活動の機会の提供、並びに一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のための必要な訓練を行うための障害者支援施設として設置された。

## 2. 沿革

昭和 45 年 3 月 31 日	第 1 期工事完成
昭和 45 年 7 月 1 日	一関ワークキャンパス開所(入所定員 30 名)
昭和 45 年 10 月 30 日	第 2 期工事完成
昭和 47 年 1 月 1 日	入所定員 50 名に変更
昭和 50 年 3 月 30 日	第 3 期工事完成
昭和 50 年 4 月 1 日	入所定員 70 名に変更
昭和 51 年 12 月 25 日	第 4 期工事完成
昭和 54 年 3 月 16 日	体育館工事完成
昭和 54 年 6 月 1 日	通所定員 6 名認可
昭和 59 年 2 月 28 日	第 5 期工事完成
昭和 60 年 3 月 31 日	通所定員 8 名に変更
昭和 61 年 4 月 1 日	通所定員 12 名に変更
昭和 62 年 4 月 1 日	通所定員 18 名に変更
昭和 63 年 9 月 5 日	作業所工事完成
平成 5 年 3 月 31 日	管理棟・居住棟改築工事完成
平成 7 年 12 月 15 日	通所定員 19 名に変更
平成 9 年 4 月 1 日	入所定員 88 名に変更
平成 15 年 12 月 20 日	浄化槽設備更新工事完成
平成 16 年 10 月 20 日	暗渠排水工事完成(体育館東側)
平成 17 年 8 月 12 日	暖房給湯ボイラ入替工事完了
平成 18 年 3 月 25 日	作業棟改修工事完成
平成 20 年 3 月 31 日	電源改修工事完成
平成 20 年 11 月 20 日	シャワー浴槽設置工事完了
平成 21 年 3 月 25 日	プレハブ倉庫取壊完了
平成 21 年 3 月 31 日	作業棟陸屋根修繕工事完了
平成 21 年 8 月 31 日	ナースコール・電話機更新工事完了
平成 21 年 11 月 25 日	空調設備工事完了
平成 22 年 1 月 30 日	機械室取壊完了
平成 22 年 2 月 28 日	廊下一部取壊完了
平成 22 年 3 月 31 日	作業室取壊完了
平成 22 年 9 月 24 日	障害者自立支援法に係るシステム更新
平成 22 年 10 月 1 日	新法事業移行による定員を生活介護 60 名・就労継続

	支援 B 型 30 名・施設入所 60 名・短期入所 4 名に変更
平成 23 年 11 月 30 日	寄宿舍解体工事完了(東日本大震災による)
平成 24 年 2 月 29 日	作業棟通路及び避難場所工事完成
平成 24 年 4 月 1 日	共同生活事業なかの開設(定員 5 名)
平成 24 年 11 月 1 日	共同生活事業おおまち開設(定員 4 名) 就労継続 B 型定員 35 名に変更
平成 25 年 4 月 1 日	仁愛会障がい者相談支援事業所開設
平成 25 年 7 月 1 日	共同生活事業なかの定員 7 名に変更
平成 27 年 4 月 1 日	仁愛会障がい者相談支援事業所において 障害児相談支援開始
平成 27 年 10 月 31 日	生活管理棟の屋上防水シート、外壁塗装修繕工事完了
平成 29 年 9 月 1 日	一関ワークキャンパス定員変更 施設入所支援定員 55 名に変更 生活介護定員 55 名に変更 就労継続支援 B 型定員 25 名に変更
平成 30 年 1 月 1 日	共同生活援助おおまち閉所
令和 元年 10 月 31 日	共同生活援助なかの事業廃止
令和 2 年 5 月 31 日	生活管理棟の屋上(南・北)防水シート修繕工事完了
令和 2 年 11 月 20 日	生活管理棟の屋上(西・南西)防水シート修繕工事完了
令和 2 年 12 月 25 日	非常用放送設備更新工事完了
令和 3 年 2 月 12 日	自動火災報知設備更新工事完了
令和 6 年 5 月 9 日	非常用発電設備更新工事完了

### 3. 施設のあらまし

一ノ関駅から岩手県交通(花泉方面)バス乗車、約 15 分の地点に所在し、豊かな自然環境の中で生活が送れるよう施設整備を行っており、隣接地にはご高齢の方々が利用する福祉施設等が点在している。

1. 設 置 社会福祉法人 仁愛会
2. 運 営 社会福祉法人 仁愛会
3. 所在地 岩手県一関市真柴字爪木立 46-18
4. 規 模 敷地面積 約 10,530 m<sup>2</sup>  
 建物面積 生活管理棟 約 2,654 m<sup>2</sup>  
                   作業棟 約 580 m<sup>2</sup>  
                   体育館 約 601 m<sup>2</sup>
5. 定 員 (日中)生活介護事業 55 名 / 就労継続支援 B 型事業 25 名  
 (夜間)施設入所事業 55 名  
 (居宅)短期入所事業 4 名

## 6. 作業科目

### (1) 自主事業

印刷全般(パーソナルコンピュータ入力・オフセット印刷・  
オンデマンド印刷・製版・製本)

### (2) 下請作業

電気部品組立・保冷袋作業

## 7. 教養科目

### (1) 習字

### (2) 調理

## 4. 職員構成

施設長	1	サービス管理責任者	3	看護師	2	生活支援員	15
マッサージ師	1	職業指導員	5	目標工賃達成指導員	1	栄養士	2
調理員	6	事務員	2	運転介助員	1	介助員	1
舎監専門員	3	嘱託医師	1	嘱託理学療法士	1	嘱託作業療法士	1

## 5. 事業実績

令和6年度に管理棟・生活棟が30年経過し建物の修繕や器具備品等の更新が増えてきた。次年度以降にもメンテナンスを行いながら建物維持に努めていきたい。また利用者の重度化・高齢化が進む中で、それぞれのニーズに応じた支援体制を整え、自立した生活を支援するために、地域、関係機関、各事業所との連携を図り、多職種と協働して利用者の自立支援に努めるた。

本年から身体障害者施設協議会へ加盟し研修の参加と情報交換等を行った。また、大船渡市で発生した大規模山林火災の影響で、当協議会加盟で大船渡市所在施設より要援護者の受入れ要請があり、東北ブロック防災協定に基づき2名の受入れを行った。

感染予防・防止対策として、マニュアルに沿って感染防止対策の徹底を図り感染者の発生・拡大を防ぐと共に、感染症に対する研修や講習会等を実施した。職員の資質向上については、委員会活動の活発化や支援の標準化を推進し、利用者が生き生きと安心して日々の生活ができるように努めた。災害対策については、通常の訓練に加え、災害等による停電時の対応についての訓練を実施した。また感染症や非常災害が発生した場合において利用者に対する必要なサービスの提供を継続的に実施するための、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（BCP）を策定（更新）した。

就労継続支援B型事業においては、生産活動の機会の提供を通じて、自立した生活に必要な支援と利用者個々の作業能力に応じ、月平均42,956円の工賃を支給した。

さらに、各種法令遵守の姿勢、虐待の防止（身体拘束の適正化）・権利擁護をより推進（委員会活動、研修の実施・参加等）すると共に、新たな国の施策や法律等の改正状況を常時把握しながら、常に利用者の立場に立ったサービスの提供及び支援目標の達成に向けた必要な福祉サービスの提供に努めた。

## 6. 令和6年度 行事实施状況

主要行事实施内容		
【毎月】	職員会議、サービス担当者会議、誕生会	
【毎週】	担当者会議、給食会議	
【随時】	施設内研修、ケース検討会、健康管理指導、栄養指導 各種委員会（防災対策、感染症防止対策、事故防止等検討 苦情解決対策、虐待防止検討、身体拘束廃止 就労、広報）	
4月	10日 17日	お花見ドライブ（生活介護 4/16まで） お花見食事会
5月	7日 28日 29日	非常時連絡訓練 利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型） 災害による停電時の対応訓練
6月	7日 12日 日	健康診断 外出支援（生活介護9/25まで毎週水曜日） 栄養管理指導
7月	1日 23日 24日	開所54周年記念 総合防災訓練 うなぎ会
9月	11日 30日	ビアガーデン 総合防災訓練
10月	6日 9日 16日 25日	一関市障害福祉まつり 利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型） 紅葉狩り（生活介護11/6まで4グループに分かれドライブ散策実施） 芋の子会
11月	10日 11日 12日 28日	真柴地区文化祭 出張ラーメン食事会 施設内作品展（11/19まで） 夜間火災想定避難訓練
12月	3日 4日 11日 13日	収穫祭（就労） 米寿お祝い会（小林ミドリさん） クリスマス忘年会 健康診断（入所利用者）
1月	8日 15日	新年会・年祝い（就労B） 新年会・年祝い（生活介護）
2月	2日 14日 26日	節分豆まき行事 利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型） 防災講習会（救命救急講習会）
3月	3日 26日	ひな祭り しまむら移動販売会

## 7. 生活介護、施設入所支援事業

- ① 利用者の生活の質の向上や自立の促進等を図れるように個別支援計画を基にした適切なサービスを多職種協働で行い、個々のニーズ・心身の状態に沿った支援に努めた。
- ② 利用者の高齢化と障害の重度化・多様化に対して、利用者一人ひとりに向き合い寄り添った介護に近づけるよう努めた。
- ③ 今年度の施設行事においては、お花見外出・ビアガーデン・紅葉狩り外出・クリスマス忘年会等を実施した。日中活動においては、買物及び食事外出・調理レクやカラオケ・書道教室等や、新たな試みとして、しまむらの訪問販売会を実施するなど、施設生活に於いて楽しみが持てるよう支援に努めた。
- ④ 通所生活介護については、個別支援計画を基にした相談支援、送迎、健康状態の確認、食事、入浴の提供、日中活動への参加の声掛け・見守り等の支援を行い、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者家族の心身負担の軽減を図ることに努めた。
- ⑤ 苦情や相談に対しては、苦情箱の定期的確認と利用者との懇談会(3回)の実施、また、日常生活の関わりの中での苦情や相談も迅速に対応し、利用者の満足度と施設サービスの質の向上に努めた。
- ⑥ 苦情, 要望 (1件)
  - ・職員の雑談や話し声が気になるとご意見箱へ投書あり。
  - 〈対応〉①職員間の申し送りや報告は介護詰所又は、リネン庫で行うように徹底した。
  - ②職員に向けての啓発ポスターを掲示し、意識改革に努めた。

### 日常生活機能の状況 (令和7年3月31日現在)

動作	自立			一部介助			全介助			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
洗面	25	13	38	4	1	5	9	2	11	54
更衣	17	7	24	7	3	10	14	6	20	54
食事	31	13	44	4	2	6	3	1	4	54
移動	28	13	41	3	2	5	7	1	8	54
移乗	23	8	31	3	3	6	12	5	17	54
排泄	17	7	24	9	3	12	12	6	18	54
入浴	7	3	10	18	7	25	13	6	19	54
服薬	13	9	22	20	3	23	5	4	9	54
金銭管理	19	9	28	0	0	0	19	7	26	54

### マッサージ施術状況 (令和6年4月1日～令和7年3月31日延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	109	106	90	120	88	100	107	104	102	83	88	88	1185
女性	38	38	23	34	30	32	39	37	33	35	37	30	406
合計	147	144	113	154	118	132	146	141	135	118	125	118	1591

## 8. 就労継続支援B型事業（就労支援）

専任の目標工賃達成指導員を中心に作業工程の見直しを繰り返し、利用者それぞれの能力に応じた作業を提供し実績維持に努めた。

### (1) 作業（生産活動）・工賃の確保

下請作業では、富士通ゼネラルエレクトロニクスより長年にわたり作業を受注していたが、社内での事業方針転換により9月で受注も終了となった。そのため、利用者の作業内容を見直し配置替えにより作業の確保を図った。また、作業確保のため新規に贈答品箱詰め加工作業を取り入れたが、ニコー工業からの下請作業量が増加したことから売上や作業工程を検討した結果、継続している作業に力を入れる事とし、短期間での終了となった。自主作業の軍手については、原材料等の価格の上昇や糸の入手が難しくなった事だけでなく、機械の故障・修理のための部品が入手困難な事もあり今年度で製造中止とした。このような状況ではあるが、作業量の確保に努めたことにより、売り上げ上昇につながり工賃向上となった。

### (2) 働く場としての環境整備を実施

作業営業日カレンダーを継続して使用し、作業時間や休日などを分かりやすくした。また、感染症等の防止対策として通所前の検温、体調確認、手指のアルコール消毒、マスクの着用、昼食時間を入所者と入れ替えで実施する等を継続し、基本的な感染防止対策に取り組んだ。

### (3) 社会生活への支援

利用者が急病等で休んだ場合、電話または訪問をして様子を伺い、家族・関係機関等の調整を行いながら、安心して暮らせるよう生活支援を行った。

### (4) 就労に向けての支援

利用者へ情報提供により、一般就労への意欲付けの機会を設けた。

### (5) 工賃

今年度支給工賃 一人平均 42,956 円 （総額 7,654,869 円）

（ただし、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定による平均工賃月額の算定方法による平均工賃額を記載。）

### (6) 作業種目

#### ①下請作業

・株式会社ウツキ一関工場	保冷パック加工
・ニコー工業株式会社	プラスチック成形品加工 部品梱包
・株式会社富士通ゼネラルエレクトロニクス	製品保証書等袋入れ 車載用部品加工 (令和6年9月終了)
・株式会社ソーゴ	チューブカット加工 シール貼作業
・株式会社サンギフト	贈答用箱詰め加工 (令和6年7月終了)

②自主作業

・印刷全般 ・作業用手袋 ・靴下販売 ・古紙回収

③実績

下請作業実績 4,237,631円 (月平均353,135円)

自主作業実績 31,754,292円 (月平均2,646,191円)

(7)利用者の障害と等級・程度区分別構成

障 害 別			
小児マヒ	3	先天性股関節脱臼	1
精神障害	4	その他の疾病	5
脳障害	3		
難聴	2		
		計	18
等 級 別		程度区分別	
1級	2	区分1	2
2級	6	区分2	2
3級	1	区分3	0
4級	3	区分4	2
5級	1	区分5	0
6級	0	区分6	0
療育手帳B	1	区分なし	12
精神障害者保健 福祉手帳1級	2		
〃 2級	1		
〃 3級	1		

## 9. 健康管理

施設利用者の健康維持や状態の把握のため、定期的な健康診断や血圧・体重測定等を実施し、また嘱託医や主治医等とも連携を図り、疾病の早期発見、早期治療を受けられるよう支援した。

### ◎健康管理状況

- (1) 定期健康診断(岩手県予防医学協会に依頼して実施)
  - ・入所利用者 年2回(6月、12月)
  - ・通所利用者 年1回(6月)  
結果は、定期通院時に主治医に報告し、再検査等の指示に従い支援した。
  - ・職員 8、9月(全職員)、2月(夜勤従事者)
- (2) インフルエンザ予防接種
  - ・令和6年11月実施
- (3) 嘱託医の診察
  - ・毎月第2・第4水曜日
- (4) 歯科訪問診療
  - ・毎週水曜日午後2:00(市内の歯科医院の協力で訪問診療)
- (5) 体温測定 毎日(発熱者は適時)  
血圧測定 週1回(降圧剤服用者、医師指示の利用者は随時)  
体重測定 月1回
- (6) 服薬管理の実施
- (7) 歯科医師による口腔ケアについての研修会は、感染症予防対策の為、対象を職員として実施した。
- (8) 感染症予防対策として、主治医の許可又は指示のある方の定期受診は、代理受診として対応した。
- (9) 予防接種(新型コロナ、高齢者肺炎球菌、带状疱疹、風疹)
  - ・かかりつけ医等にて接種希望者の接種実施。

## 10. 給食

利用者一人一人と面談し、それぞれのニーズや状態に合わせた栄養ケアプランの作成をし、定期的に評価、見直しを行った。また、医務や生活介護と連携を図り、個々の障害や疾病に応じた食事内容、食事形態等、補助具の使用を検討し対応した。献立作成に当たっては、季節にあったメニューや食材を取り入れ、郷土食や行事食等で利用者が楽しみながら嗜好を満たせるよう努めた。また、利用者の率直な意見・希望等を聞く機会を設け、献立に反映した。衛生面では、手洗い、消毒の徹底、毎日チェックシートでの意識付け、毎月細菌検査を実施し、安全な食事提供に努めた。

栄養効果(1人当たりの平均値)

区分	熱量 kcal	蛋白質 g	カルシウム mg	ビタミンC mg
所要量	1,539	57.0	707	100
摂取量	1,637	55.1	533	84
充足率	106.4	96.6	75.3	84.2

(1) 所要量の算定は、年齢構成表に基づく。

郷土食・行事食のメニュー

行事名	実施月日	メニュー
お花見会	4月17日	お花見弁当・すまし汁
郷土料理 (滋賀県)	4月26日	しょいめし・打ち豆汁・きゅうちゃん漬・クリームあんみつ
郷土料理 (長崎県)	5月10日	ちゃんぽん・キャベツもみ・カステラ
停電時訓練	5月29日	非常食(味噌雑炊、けんちん汁、マシュマロフルーツヨーグルト)
郷土料理 (兵庫県)	6月7日	ひやだしカツ丼・卵のスープ・一夜漬・フルーツヨーグルト
開所記念	7月3日	特製弁当・すまし汁・洋菓子
七夕	7月5日	七夕そうめん・トマトとナスのマリネ・一夜漬け・七夕ゼリー
郷土料理 (鹿児島県)	7月9日	さつますもじ・さつま汁・桜漬・げたんは
うなぎ会	7月24日	ご飯・すまし汁・三色野菜のピーナッツ和え・フルーツ 【選択】A.うなぎの蒲焼 B.ブリの照り焼き
郷土料理 (沖縄県)	8月23日	沖縄そば・一夜漬・サーターアンダギー
ビアガーデン	9月11日	鮭と枝豆のおにぎり・たこ焼き・焼きそば フランクフルト・焼き鳥・もつ煮・アイスクリーム

郷土料理 (福井県)	9月27日	ボルガライス・白菜のミルクスープ・フルーツ
郷土料理 (神奈川県)	10月11日	よこすか海軍カレー・サラダ・Caヨーグルト
いものこ会	10月25日	栗ご飯・芋の子汁・三色野菜のピーナッツ和え かぶの一夜漬・ラフランスゼリー
郷土料理 (大分県)	11月12日	ひゅうが丼・鶏汁・かぶの一夜漬・フルーツヨーグルト
郷土料理 (岡山県)	12月5日	デミカツ丼・卵のスープ・ヨーグルト(ベリーソース)
クリスマス会	12月11日	クリスマスプレート
新年会(就労)	1月8日	餅(あんこ、納豆、ずんだ)・雑煮・おせち
新年会(入所)	1月15日	にぎり寿司・すまし汁・野菜の彩り煮・和菓子
郷土料理 (奈良県)	1月22日	にゅうめん・白和え・奈良漬・抹茶どら焼き
節分	2月3日	恵方巻・すまし汁・イワシのフライ・ほうれん草の錦糸か け・甘納豆
郷土料理 (大阪府)	2月12日	たこ焼き・鶏だんご汁・ポテトサラダ・ようかん
ひなまつり	3月2日	ばらちらし・すまし汁・花ゼリー
郷土料理 (岩手県)	3月12日	じゃじゃ麺・もやしのスープ・つぼ漬・がんづき

## 1 1. 災害対策

災害対策は、火災・地震・土砂災害その他災害の予防及び人命の安全並びに災害の防止や減災を図ることを目的とし、利用者の特性を考慮した危機管理のもと防災訓練を実施した。

今年の訓練も、感染対策を図りながら一関西消防署・地元消防団・近隣住民・近隣施設・保守点検業者との連携・協力のもと実施した。また、有事の際に火災通報専用連絡電話・消火用散水栓・消火器・放送機器等の設備を有効に活用できるように実践を意識した防災訓練を実施した。更に、一関市西消防署職員の指導のもと、利用者の急変に備えて、心肺蘇生法と AED の使用法について職員が受講した。

### 〈令和 6 年度防災訓練実施結果について〉

#### 1、防災対策会議、点検、立入検査関係等

- 4月25日 令和6年度・消防計画作成（変更）届出書を一関西消防署へ提出
- 7月23日 消防設備及び器具等の定期点検の実施（保守点検業者に委託）
- 7月17日 防災対策委員会
- 9月10日 防災対策委員会
- 1月27日 防災対策委員会
- 2月25日 消防設備及び器具等の定期点検の実施（保守点検業者に委託）

#### 2、防災訓練等

- 5月7日 非常時連絡訓練実施。非常時連絡表による連絡訓練
- 5月29日 災害による停電時の対応訓練
- 7月23日 総合防災訓練「通報・避難・消火器使用による消火訓練」  
体育館より出火の想定で実施。一関西消防署職員・保守点検業者  
一関ケアサポート職員の立会い
- 9月30日 総合防災訓練「通報・避難・消火器使用による消火訓練」  
厨房より出火の想定で実施。  
一関西消防署職員・保守点検業者・一関リハビリセンター・一関ケアサポ  
ート職員の立会い
- 10月21日 「地震想定」の訓練
- 11月15日 「夜間火災想定」の避難訓練
- 12月3日 エレベータ閉じ込み救助・救出訓練
- 2月26日 防災講習会(心肺蘇生法と AED の使用法について)

## 1 2. 短期入所

在宅障がい者に対する支援として、専用ベッド4床を活用し短期入所の受け入れを行った。

月	性別	利用者数	延利用日数	月	性別	利用者数	延利用日数
4	男性	5	45	10	男性	5	35
	女性	2	39		女性	2	16
	計	7	84		計	7	51
5	男性	4	41	11	男性	5	47
	女性	2	41		女性	3	26
	計	6	82		計	7	73
6	男性	4	21	12	男性	3	17
	女性	2	25		女性	2	13
	計	6	46		計	5	30
7	男性	3	7	1	男性	3	11
	女性	2	8		女性	2	18
	計	5	16		計	5	29
8	男性	4	21	2	男性	3	16
	女性	3	20		女性	2	23
	計	7	41		計	5	39
9	男性	4	20	3	男性	4	19
	女性	2	18		女性	2	16
	計	6	38		計	6	35

〈事業関係資料〉

- (1) 利用者の状況
- (2) 利用者の健康管理状況
- (3) 職員研修等の参加状況
- (4) 体験及び実習の受入れ状況
- (5) 講師等派遣状況
- (4) 令和6年度就労継続支援B型事業売上一覧表

# 1. 利用者の状況 (令和 7年 3月31日現在)

## (1) 市町村別利用状況

	男性	女性	合計
盛岡市	0	1	1
花巻市	3	2	5
北上市	2	1	3
奥州市	3	2	5
一関市	20	8	28
宮古市	1	0	1
大船渡市	1	0	1
雫石町	1	0	1
金ヶ崎町	1	1	2
平泉町	1	0	1
久慈市	1	0	1
洋野町	0	1	1
湯沢市	1	0	1
横手市	1	0	1
気仙沼市	1	0	1
東京都葛飾区	1	0	1
合計	38	16	54

## (2) 年齢別状況

	男性	女性	合計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	0	0	0
30～39歳	2	0	2
40～49歳	3	2	5
50～59歳	6	2	8
60～64歳	5	2	7
65歳以上	22	10	32
合計	38	16	54

- \* 最高齢 90歳
- \* 最年少 31歳
- \* 平均 65.8歳

## (3) 施設利用期間

	男性	女性	合計
5年未満	12	4	16
5～10年	5	1	6
10～15年	6	3	9
15～20年	3	0	3
20～25年	3	1	4
25年以上	9	7	16
合計	38	16	54

\* 平均利用期間 18年4ヶ月

## (4) 障害支援区分別状況

	男性	女性	合計	比率
6	11	3	14	26%
5	12	6	18	33%
4	9	6	15	28%
3	6	1	7	13%
2	0	0	0	0%
1	0	0	0	0%
合計	38	16	54	100%

\* 障害支援区分平均 4.9

## (5) 障害原因別状況 (重複あり)

	男性	女性	合計	比率
脳性小児麻痺	11	6	17	24%
脳血管障害	7	1	8	11%
外傷	6	1	7	10%
脊髄性疾患	2	1	3	4%
多発性硬化症	0	1	1	1%
疾病	4	1	5	7%
内部障害	1	1	2	3%
視力障害	2	1	3	4%
精神疾患	7	3	10	14%
知的障害	10	3	13	18%
その他	0	2	2	3%
合計	50	21	71	100%

## (6) 手帳所持状況

	男性	女性	合計
身体	30	15	45
療育	10	4	14
精神	5	1	6
合計	45	20	65

(重複あり)

## (7) 身体障害者手帳等級別状況

	男性	女性	合計	比率
1級	12	1	13	29%
2級	14	10	24	53%
3級	3	2	5	11%
4級	0	2	2	4%
5級	1	0	1	2%
6級	0	0	0	0%
合計	30	15	45	100%

## (8) 療育手帳等級別状況

	男性	女性	合計	比率
A	5	1	6	38%
B	6	4	10	63%
合計	11	5	16	100%

## (9) 精神障害者保健福祉手帳等級別状況

	男性	女性	合計	比率
1	4	1	5	83%
2	1	0	1	17%
合計	5	1	6	100%

## (10) 補装具使用状況

	男性	女性	合計	比率
車椅子	25	12	37	66%
下肢装具	0	1	1	2%
杖	0	1	1	2%
松葉杖	0	1	1	2%
歩行器	3	1	4	7%
補聴器	0	1	1	2%
装具なし	10	1	11	20%
合計	38	18	56	100%

(重複あり)

## (11) 外出・外泊状況

(令和6年4月～令和7年3月)

	外出 (延人数)	外泊 (延人数)
4月	3	0
5月	6	1
6月	8	0
7月	2	1
8月	4	5
9月	11	0
10月	8	0
11月	7	1
12月	6	2
1月	6	2
2月	4	1
3月	6	1
合計	71	14

## (12) 退所理由

	男性	女性	合計
地域移行	0	0	0
他施設へ移行	0	0	0
介護保険制度へ移行	1	0	1
長期入院	1	0	1
死亡	1	0	1
合計	3	0	3

## 2. 利用者の健康管理状況

### (1) 所内処置者（入所・通所者：延べ人数）

内容 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
褥瘡・創処置	0	2	2	4	8	6	7	11	1	11	26	19	97
与薬・下剤/坐薬	7	6	7	6	2	7	7	5	4	5	5	6	67
湿布処置	0	0	0	3	16	5	1	0	0	0	0	0	25
軟膏処置	86	50	50	52	40	57	62	73	46	58	60	68	702
点眼・点耳	15	18	9	1	3	1	3	26	7	3	1	2	89
白癬処置	14	7	10	12	10	16	31	24	19	17	19	23	202
整容その他	21	9	16	10	24	15	22	42	13	17	14	10	213
計	143	92	94	88	103	107	133	181	90	111	125	128	1,395

### (2) 通院状況（入所者：延べ人数）

内容 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	31	35	29	55	27	26	35	26	47	37	21	42	74
外科・整形	7	4	7	8	8	8	7	6	6	11	4	6	82
精神科	7	9	14	8	8	10	8	7	7	8	11	8	108
歯科（往診含）	13	10	10	14	15	16	18	20	20	9	9	13	162
脳内・脳外	0	4	3	3	3	3	2	3	3	3	2	4	33
耳鼻・眼科 他	24	21	18	13	17	18	20	13	13	13	17	12	225
計	82	83	81	101	79	81	90	75	75	68	64	85	970

### (3) 通院状況（通所、就労継続B型：延べ人数）

内容 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	2	6	9	1	0	3	4	2	2	3	2	3	37
外科・整形	3	0	1	0	1	1	0	4	3	1	0	2	16
精神科	1	2	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	7
歯科（往診含）	1	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	7
脳内・脳外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻・眼科 他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	8	8	10	3	1	4	5	10	5	5	3	6	68

(4) 入院者（入所・通所者：延べ人数）

月別 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	1	0	2	1	1	0	0	1	1	1	0	0	8
外科・整形・眼科	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	4
脳疾患	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	4
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	1	2	2	2	0	1	3	3	1	0	0	16

(5) 診療科別服薬者状況(入所者)

男女別 服薬の有無	男	女	計
服薬していない	2	1	3
服薬している	36	15	51
計	38	16	54

服薬している人の内訳

	男	女	計
外・整形 他	8	3	11
内 科	32	14	46
精 神 科	12	9	21
計	52	26	78

### 3. 職員研修等の参加状況

#### (1) 施設外研修等

月	日	研修会の内容等	研修場所	参加職員
7	1～2	相談支援専門員初任者研修(講義)	盛岡	サービス管理責任者 渡辺千紘 他1名
	4	あんしんサポート相談員養成研修	盛岡	目標工賃達成指導員 橋本周平
8	19～20 29～30	相談支援専門員初任者研修(演習)	盛岡	サービス管理責任者 渡辺千紘
9	3	相談支援専門員初任者研修(演習)	盛岡	サービス管理責任者 渡辺千紘
	4	一関地域福祉サービス苦情解決情報交換会	一関	サービス管理責任者 小岩真奈美
	5	メンタルヘルス研修	盛岡	総務課長 石川奈穂子
	13	安全運転管理者講習	一関	施設長 千葉研吾
	18	虐待防止研修「応用編」(オンライン)		生活支援員 清水知行
	19	はたらく人の健康セミナー「転倒防止と腰痛予防対策」	一関	生活支援員 佐藤亜紀子 他1名
	26～27	全国身体障害者施設協議会研究大会	仙台	生活支援員 千葉悠 他3名
	29	生涯教育研修「薬と食品の相互作用」	盛岡	管理栄養士 千葉彩香
10	3	サービス管理責任者等基礎研修(講義)	盛岡	生活支援員 千葉悠
	5～6	日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)リーダー養成研修	石川県	管理栄養士 千葉彩香
	11	サービス管理責任者等基礎研修(演習)	盛岡	生活支援員 千葉悠
	16	食の安全を考える講座「食品のリスクコミュニケーション」	盛岡	栄養士 二階堂李香
	18	基幹相談支援センター研修 「サービス等利用計画と個別支援計画の関係性について」	一関	サービス管理責任者 渡辺千紘 他1名
	28	サービス管理責任者等実践研修(講義)	盛岡	生活支援員 佐藤亜紀子
11	1	食の安全を考える講座「食中毒」	盛岡	栄養士 二階堂李香
	7～8	東北ブロック身体障害者施設職員研修会	秋田	生活支援員 狩野真之介 他1名
	8	サービス管理責任者等実践研修(演習)	盛岡	生活支援員 佐藤亜紀子
12	13	岩手県身体障害者施設協議会職員研修	一関	生活支援員 小野寺めぐみ 他4名
	13	サービス管理責任者等更新研修(WEB講義)		施設長 千葉研吾 他1名
	19	障がい者虐待防止研修	盛岡	サービス管理責任者兼 生活支援員 阿部博志
1	17	障がい福祉サービス事業者等集団指導(書面指導)		総務課長 石川奈穂子
2	3	災害時要配慮者支援研修	一関	施設長 千葉研吾
	13～14	サービス管理責任者等更新研修(演習)		施設長 千葉研吾 他1名
	27～28	全国社会就労センター長研修会	東京都	目標工賃達成指導員 橋本周平 他1名

## (2) 施設内研修等

月	日	研修会の内容等	講師等
4	24	社会福祉法人仁愛会の経営理念・基本方針について	千葉施設長
5	29	災害による停電時対応訓練	防災委員会
6	23	感染者発生時における訓練	感染防止対策委員会
7	20	防護着着脱訓練	感染防止対策委員会
9	24	腰痛予防対策伝達研修	佐藤生活支援員
	25	歯科感染予防研修	久保田歯科医院 久保田智雄歯科医師
10	17	インフルエンザ等感染予防防止研修	感染防止対策委員会
		虐待防止・身体拘束適正化研修	清水生活支援員
11	27	食の安全について考える・JDA-DATリーダー養成伝達研修	千葉管理栄養士、二階堂栄養士
1	22	感染予防・防止対策研修	感染防止対策委員会

## 4. 体験及び実習の受入れ状況

期間	受入れ実習名	実習対象者
11/11～20	ソーシャルワーク実習 I	岩手県立大学福祉学部社会福祉学科2年 1名

## 5. 令和6年度就労継続支援B型事業売上一覧表

### 下請け事業月別売上内訳

事業内容	作業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
下請け事業収入	ソーゴ	8,800	9,900	9,900	12,100	11,000	12,100	11,000	12,100	12,100	16,845	15,996	14,821	146,662
	ウツキ	98,676	95,393	100,386	88,398	79,751	104,260	73,345	71,493	84,161	69,960	72,324	84,529	1,022,676
	ニコー工業	36,069	24,136	51,264	28,274	30,806	48,645	30,402	40,035	45,029	24,975	45,953	34,037	439,625
	富士通ゼネラル	81,356	73,546	89,760	91,047	71,280	20,020	0	0	0	0	0	0	427,009
	東北クリーンサービス (クリーニング受付手数料)	2,225	2,355	2,076	1,091	2,222	15	1,085	840	220	165	-150	460	12,604
	東鉦商事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,300	3,300
	古紙回収	197,116	208,828	193,984	200,194	218,575	179,968	191,382	168,058	159,159	168,302	122,641	145,230	2,153,437
	サンギフト	9,570	10,450	7,898	4,400	0	0	0	0	0	0	0	0	32,318
	合計	433,812	424,608	455,268	425,504	413,634	365,008	307,214	292,526	300,669	280,247	256,764	282,377	4,237,631

### 自主事業月別売上内訳

事業内容	作業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自主事業収入	軍手	142,766	87,793	49,063	80,221	97,728	70,382	84,827	76,412	179,167	35,834	74,926	114,587	1,093,706
	印刷	5,030,568	2,523,327	1,949,527	2,305,830	2,400,372	1,786,873	1,855,343	1,878,447	2,400,289	2,068,916	3,186,516	3,274,578	30,660,586
	合計	5,173,334	2,611,120	1,998,590	2,386,051	2,498,100	1,857,255	1,940,170	1,954,859	2,579,456	2,104,750	3,261,442	3,389,165	31,754,292

# 仁愛会障がい者相談支援事業所

指定一般相談支援事業

指定特定相談支援事業

指定障害児相談支援事業

一関市・平泉町障害者等相談支援事業



## 1. 目的

障がい者及び障がい児並びにその家族等を対象とし、福祉サービスの利用支援（情報提供、連絡調整、相談）、専門機関の紹介、関係機関との連絡調整、その他権利擁護のための必要な相談支援事業を行う。

また、こうした相談支援事業を効果的に実施するため、地域において障がい者等を支えるネットワークの構築が不可欠であることから、一関地区障害者地域自立支援協議会と協働し、中立・公正な相談支援事業の実施のほか、地域の関係機関との連携強化、社会資源の開発・改善等を推進する。

## 2. 事業内容

- (1) 一関市・平泉町障害者等相談支援事業委託
  - ① 福祉サービスの利用援助
  - ② 社会資源を活用するための支援
  - ③ 社会生活力を高めるための支援
  - ④ 権利の養護のための必要な支援
  - ⑤ 専門機関の紹介
- (2) 特定相談支援・障害児相談支援
  - ① 生活全般に係る相談
  - ② 地域の障がい福祉サービス等の情報提供
  - ③ サービス等利用計画や障害児支援利用計画の作成
  - ④ 訪問によるモニタリング
  - ⑤ 各種会議の開催
  - ⑥ その他必要な相談支援、援助等
- (3) 一般相談支援
  - ① 地域移行支援
  - ② 地域定着支援

## 3. 職員の配置状況

管理者 1名（兼務）  
主任相談支援専門員 1名（専従）  
相談支援専門員 1名（専従）

## 4. 一関市・平泉町障害者等相談支援事業委託実績

### (1) 相談者実人数（人）

	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
一関	64	14	1	6	17	25	1	0
花泉	15	1	0	3	6	5	0	0
大東	1	0	0	0	0	1	0	0

千厩	2	0	0	1	1	0	0	0
東山	1	0	0	0	1	0	0	0
室根	1	1	0	0	0	0	0	0
川崎	2	0	0	1	2	0	0	0
藤沢	4	1	0	1	2	0	0	0
<b>一関計</b>	<b>91</b>	<b>17</b>	<b>1</b>	<b>12</b>	<b>29</b>	<b>31</b>	<b>1</b>	<b>0</b>
平泉	2	0	0	0	0	1	1	0
<b>合計</b>	<b>93</b>	<b>17</b>	<b>1</b>	<b>12</b>	<b>29</b>	<b>32</b>	<b>2</b>	<b>0</b>

## (2) 支援方法 (件)

	訪問	来所	同行	電話	メール	会議	関係機関	その他	計
一関	81	24	13	342	0	8	289	8	<b>765</b>
花泉	13	61	6	67	0	2	132	4	<b>285</b>
大東	2	0	0	4	0	0	3	0	<b>9</b>
千厩	0	0	0	8	0	0	3	0	<b>11</b>
東山	0	0	0	0	0	0	0	2	<b>2</b>
室根	2	0	2	5	0	0	3	0	<b>12</b>
川崎	3	0	1	31	0	1	2	2	<b>74</b>
藤沢	2	5	2	18	0	0	4	4	<b>48</b>
<b>一関計</b>	<b>103</b>	<b>90</b>	<b>24</b>	<b>475</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	<b>483</b>	<b>20</b>	<b>1206</b>
平泉	2	7	0	11	0	0	5	0	<b>25</b>
<b>合計</b>	<b>105</b>	<b>97</b>	<b>24</b>	<b>486</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	<b>488</b>	<b>20</b>	<b>1231</b>

## 5. 特定相談支援・障害児相談支援実施状況

### (1) 障がい者 (件)

	サービス利用支援	継続サービス利用支援	合計
4月	8	29	<b>37</b>
5月	4	13	<b>17</b>
6月	6	27	<b>33</b>
7月	7	19	<b>26</b>
8月	8	21	<b>29</b>
9月	3	26	<b>29</b>
10月	6	22	<b>28</b>
11月	4	15	<b>19</b>

12月	5	23	28
1月	6	27	33
2月	5	20	25
3月	2	17	19
合計	64	259	323

(2) 障がい児 (件)

	サービス利用支援	継続サービス利用支援	合計
4月	3	4	7
5月	8	7	15
6月	0	2	2
7月	6	9	15
8月	1	5	6
9月	2	4	6
10月	3	5	8
11月	4	1	5
12月	5	8	13
1月	3	1	4
2月	4	0	4
3月	3	4	7
合計	42	50	92

6. 職員研修等の参加状況

月日	内容	依頼先	参加者
4月5日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
4月5日	地域生活支援拠点等ワーキング	ワーキング事務局	佐々木
4月15日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木・小野寺
4月15日	第125回両磐精神医療連絡会	県立南光病院	佐々木
4月26日	北海道・東北ブロック主任相談支援専門員フォローアップ研修	北海道・東北ブロック主任相談支援専門員フォローアップ研修企画委員会	佐々木

5月2日	地域生活支援拠点等ワーキング	地域生活支援拠点等 ワーキング事務局	佐々木
5月2日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
5月9日	両磐圏域ネットワーク会議	岩手県立一関 清明支援学校	小野寺
5月15日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
5月20日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
5月21日	一関地区障害者地域自立支援協議会 こども部会	こども部会事務局	小野寺
5月28日	一関地区障害者地域自立支援協議会 運営委員会	一関地区障害者地域 自立支援協議会事務局	佐々木
6月5日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
6月14日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
6月28日	令和6年度障がい者基幹相談支援 センター連絡会	紫波地域障がい者基 幹相談支援センター	佐々木
7月12日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会そうだんワーキング	くらし部会事務局	佐々木
7月12日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
8月5日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
8月5日	地域生活支援拠点等ワーキング	ワーキング事務局	佐々木
8月21日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会そうだんワーキング	くらし部会事務局	佐々木
8月21日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
9月5日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
9月11日	一関地区障害者地域自立支援協議会 運営委員会	自立支援協議会 事務局	佐々木

9月12日	令和6年度発達障がい基礎研修会 (オンライン)	岩手県発達障がい者 支援センター	小野寺
9月13日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
9月12日	令和6年度発達障がい基礎研修会	岩手県発達障がい者 支援センターウイズ	小野寺
9月30日	地域生活支援拠点等に係る説明会	一関市	千葉・佐々木
10月4日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
10月18日	令和6年度基幹相談支援センター 研修会	基幹相談支援センター	佐々木・小野寺
10月29日	両磐精神医療連絡会	県立南光病院	佐々木
11月5日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
11月15日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
11月15日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会そうだんワーキング	くらし部会事務局	佐々木
11月19日	一関地区障害者地域自立支援協議会 こども部会	こども部会事務局	小野寺
11月22日	両磐圏域の障がい者就労の支援に 関する説明会	一関市	佐々木
11月26日	一関地区障害者地域自立支援協議会 運営委員会	自立支援協議会 事務局	佐々木
12月3日	令和6年度権利擁護支援における 一次相談窓口向け研修会	一関地方成年後見 支援センター	佐々木
12月5日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
12月13日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
12月24日	一関地区障害者地域自立支援協議会 全大会	自立支援協議会 事務局	千葉
1月15日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木

1月15日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会そうだんワーキング	くらし部会事務局	佐々木
1月20日	両磐精神医療連絡会	県立南光病院	佐々木
1月27日	かるがも千厩教室モニタリング会議	かるがも千厩教室	佐々木
1月28日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会せいかつワーキング	くらし部会事務局	佐々木
1月30日	令和6年度こども部会2グループ 視察研修	こども部会事務局	小野寺
2月3日	災害時要配慮者支援研修会	一関市	千葉・佐々木 小野寺
2月5日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
2月14日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	小野寺
2月18日	令和6年度障がい者相談支援従事者 及びサービス管理責任者等専門 コース別研修	一般社団法人岩手県 社会福祉士会	小野寺
2月27日	一関地区障害者地域自立支援協議会 運営委員会	自立支援協議会 事務局	佐々木
3月3日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
3月5日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
3月15日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	千葉・佐々木

障がい者支援施設

# 一関リハビリセンター

施設入所支援事業

生活介護事業

短期入所事業



## 1、設立の趣旨

当施設は身体障害者福祉法の法律に基づいて設置された障害者支援施設であり、常時介護を必要とする重度の障害者が施設利用し、医学的管理のもとに機能回復訓練を行い、生活環境の浄化と日常生活の向上を図ることを目的とします。

## 2、沿革

昭和57年	3月	25日	建築工事完了
昭和57年	4月	1日	一関リハビリセンター開所 入所定員50名
昭和59年	3月	1日	機能訓練棟増築
昭和63年	3月	25日	スプリンクラー設備整備
平成1年	7月	1日	作業訓練室増築
平成4年	4月	1日	身体障害者居宅生活支援事業（短期入所）開始
平成8年	3月	21日	定員増にともなう建物の改修27.72㎡増築
平成8年	4月	1日	入所定員58名・ショートステイ専用ベッド2床
平成12年	2月	29日	食堂増築（自転車振興会補助）
平成13年	3月	31日	在宅身障者情報バリアフリー設備整備事業によりPC設置
平成13年	10月	1日	IT事業の一環として、利用者用PC5台、職員用PC3台を増設
平成14年	3月	1日	IT事業の一環として、ホームページを開設
平成15年	3月	31日	「支援費円滑移行特別加算」の国庫補助事業により「支援費制度」 パーソナルコンピュータ用ソフト等一式整備
平成15年	12月	25日	浄化槽（95人槽）及び高架水槽の老朽化による更新工事
平成16年	3月	31日	エレベータ耐震装置取り付け工事
平成16年	9月	26日	特殊浴槽更新（ハバードタンクからオンラインバス）
平成17年	8月	12日	屋上防水シート修繕工事
平成17年	10月	31日	ナースコール更新工事（IP対応システム）
平成18年	10月	1日	居宅支援サービス、短期入所事業所が障害者自立支援法に移行
平成20年	1月	31日	設備更新及び浴室リニューアル工事 空調設備新設・給湯設備更新 エレベーター修繕・浴室改装
平成20年	4月	1日	障害者自立支援法に移行（施設入所支援・生活介護支援） 移行に伴い入所定員52名・ショートステイ4床に変更
平成20年	12月	1日	調理室出入口自動ドア工事
平成21年	11月	1日	フロアー改修工事（医務室移動、寮母室改修、各階配膳となる） 温冷蔵配膳車2台導入（各階配膳のため）
平成24年	7月	13日	東日本大震災復旧工事、平成23年度事業として国の補助金と 平成24年度に一関市の補助を受ける（外壁内装クラック修繕 温水暖房修繕・多目的ホール修繕・他）
平成25年	4月	1日	法人全体で新会計基準に移行、会計ソフトをオンライン化する
平成26年	2月	26日	1階に分煙室設置
平成26年	6月	30日	駐車場から玄関前への職員通路設置
平成27年	9月	24日	厨房職員更衣室新設（調理場を通らない場所との保健所の指導により）

平成28年	1月	23日	エレベータワイヤー、バッテリー交換工事
平成28年	10月	25日	特殊浴槽更新（オンラインバスHK-255S-U1）
令和2年	12月	8日	パーソナルコンピュータ用ソフト一式使用権更新
令和3年	2月	16日	2階・3階職員詰め所床・2階ベランダ防水シート張り換え工事
令和3年	10月	6日	エレベータワイヤー、非常用バッテリー交換工事 ガイドシュュー・ドアハンガー・調速機等交換工事
令和4年	1月	20日	ナースコールシステム交換工事
令和4年	3月	22日	3階廊下エアコン工事（ガスエアコンから電気エアコンに交換）
令和5年	6月	12日	1階廊下エアコン工事（ガスエアコンから電気エアコンに交換）
令和5年	7月	21日	2階漏水・雨漏り修繕工事
令和5年	11月	20日	介護・医務・訓練・事務職員 インカム導入
令和6年	3月	28日	温冷蔵配膳車2台導入（旧配膳車故障のため）
令和6年	4月	18日	業務用洗濯機・乾燥機設置（旧洗濯機・乾燥機故障のため）
令和6年	7月	17日	3階フロアエアコン工事（ガスエアコンから電気エアコンに交換）
令和6年	8月	1日	施設入所・生活介護 定員52名から50名に変更（申請受理）
令和6年	12月	4日	パネルヒーター交換工事 201号室（破損のため）
令和6年	12月	12日	受水槽揚水ポンプ交換工事
令和7年	1月	8日	パネルヒーター交換工事 306号室（破損のため）
令和7年	1月	24日	パネルヒーター交換工事 206号室（破損のため）
令和7年	2月	17日	パネルヒーター交換工事 307号室（破損のため）
令和7年	3月	3日	パネルヒーター交換工事 202・207・305号室（破損のため）

### 3、施設の概要

設置主体	社会福祉法人 仁愛会	規模	敷地面積 2,796㎡
施設名	一関リハビリセンター		建物面積 2,396.24㎡
所在地	岩手県一関市真柴字柵木立46-15	構造	鉄筋コンクリート5階建 訓練棟鉄骨造 平屋建

### 職員の構成

区分	人員	担当業務
施設長	1	施設の運営に関すること。
事務員	3	会計経理に関すること。
サービス管理責任者	2	利用者のケアプランに関すること。
生活支援員	1	利用者の生活援助に関すること。
嘱託医師	③	利用者及び職員の健康管理に関すること。
PT	1	利用者の機能訓練に関すること。
看護師	4	利用者の健康管理に関すること。

区分	人員	担当業務
管理栄養士	1	利用者の給食管理に関すること。
生活支援(男)	11	利用者の介護に関すること。
生活支援(女)	12	利用者の介護に関すること。
介護補助員	1	洗濯・洗濯たみ・清掃に関すること。
栄養士/調理員	6	利用者の給食に関すること。
運転手	1	専用車の運転業務に関すること。
計	44③	○は非常勤

令和7年3月31日 現在

#### 4、事業実績

施設利用者の高齢化、重度化が進むとともに、身体障がい、知的障がい、精神障がい等、障がいの多様化による施設生活への影響が強くあらわれてきております。

サービス管理責任者が中心となり、嘱託医師、看護師、管理栄養士、生活支援員、理学療法士が連携を密にとり、毎週カンファレンスを実施して、施設が提供するサービスの質を確保し、虐待の防止徹底に努め、利用者と職員とのコミュニケーションを良好にして、利用者の皆様が安心して施設生活をおくることができるように、サービスの提供に努めております。

感染症予防には予防対策委員会を中心として、施設全体で常に注意を図り、新型コロナウイルス・インフルエンザウイルス等々を持ちこまないように、職員はマスク着用、出勤時の体温測定、都度のうがいや手洗い（アルコール消毒）を実施、外来者や面会者は健康チェックや検温の実施、うがい、手洗い、アルコール消毒、マスク着用を実施、利用者は嘱託医によるワクチン接種の実施など、対策を徹底して感染予防に努めた結果、行事や面会を継続して実施することができました。

また、令和7年2月26日に大船渡で発生した大規模林野火災により、3月1日に吉浜荘に避難命令が発令されたことを受けて、東北ブロック身障協及び岩手県身障協と連携して当施設でも、3月1日から3月12日までの12日間（火災の鎮圧宣言は3月9日）、吉浜荘の入所者6名（男性入所者2名、女性入所者4名）及び、吉浜荘の生活支援員延べ3名（交代勤務）の受け入れを実施しました。

#### 障がい者支援施設 一関リハビリセンター 事業内容

- |            |       |
|------------|-------|
| 1、生活介護事業   | 定員50名 |
| 2、施設入所支援事業 | 定員50名 |
| 3、短期入所事業   | 定員4名  |

## 1 サービス管理責任者

### サービス管理責任者

ご利用者様の状況やニーズに応じて適切なサービス提供を行う観点から、生活支援計画を重視するとともに、その作成の中核的な役割と責任を負う職務として配置されており、2名体制で努めております。

#### ① 生活支援計画

- (1) 生活支援計画書の策定、決定にあたっては、ご利用者様と面談し個々の多様なニーズや生活に配慮するとともに、ご利用者様やご家族様の意向を取り入れての計画書づくりを心がけ、カンファレンスの開催とチームアプローチを取り生活支援計画書を作成いたしました。

ご利用者様、ご家族様に分かりやすい説明を心がけ承諾をいただきました。

また、生活支援計画書は年に2回評価・策定を行うほか、ご利用者様の状態、身体機能の変化など、必要に応じて随時、スタッフの協力を得てモニタリングやカンファレンスを行い、支援目標・内容の変更や統一に努めました。

- (2) サービスの提供にあたっては、チームアプローチの観点から各職種と連携をとり、ご利用者様の満足に結びつくようサービスの内容を確認しながら、それらが適切な状態で提供されるよう努めました。

#### ② 契約（施設入所）

- (1) 令和6年度、障害者福祉サービス等報酬改定並びに、施設入所定員の変更に伴い契約書類「契約書別紙」「重要事項説明書」の一部を変更いたしました。
- (2) 令和6年度に、新しく施設入所利用の契約を結ばれた方が3名おられました。

#### ③ 契約（短期入所）

- (1) 令和6年度、障害者福祉サービス等報酬改定並びに、施設入所定員の変更に伴い短期入所契約書類「短期入所サービス契約書別紙」「短期入所サービス重要事項説明書」「短期入所利用料金一覧表」の一部を変更いたしました。
- (2) 令和6年度に、新しく短期入所利用の契約を結ばれた方が2名おられました。

#### ④ 地域移行

ご家族様に、ご利用者様の地域移行に関するお考えを確認させていただくため、アンケート調査をとらせていただきました。

- (1) 令和6年度に、地域生活に移行された方はおられませんでした。

#### ⑤ 障害者虐待・権利擁護の取り組み

- (1) 2種のチェックリストを活用し、人権侵害に関する自己評価並びに虐待早期発見に取り組みました。
- (2) 虐待防止委員会の内にリスクマネジメント委員会を置き、月1回会議を開き前月の事故報告書における対策を検討いたしました。
- (3) 月1回虐待防止委員会会議を開き、リスクマネジメント委員会にて検討いたしました対策結果の確認を行いました。

## 2、生活援助

### (1) 各種行事実施状況

令和5年度より、家族参加有りの行事を再開した。令和6年度も感染対策を講じて、交流の場を提供した。

月/日(曜日)	行事名	内 容	備 考
4/13(土)	お花見会	屋外での会食	家族参加有り
6/14(金)	園児慰問	園児による歌・お遊戯の披露、園児・利用者でゲーム	わくつこども園
6/14(金)	出張販売	春夏衣類の購入	ファミリー衣料みずの
8/31(土)	夏祭り会兼花火大会	会食のみ、花火大会は中止(台風接近のため)	家族参加有り、新型コロナウイルス発生し一度延期
10/19(土)	秋祭り会兼喜寿祝い	会食、作品展示、当祝者へ記念品贈呈	家族参加有り
11/14(木)	出張販売	秋冬衣類の購入	ファミリー衣料みずの
12/23(月)	忘年会兼クリスマス会	行事食提供、プレゼント配布	家族参加無し
1/11(土)	新年会兼年祝い	施設内で会食	家族参加有り
1/11(土)	家族会役員会・総会		
1/28(火)	園児慰問	園児による歌・お遊戯の披露、園児・利用者でゲーム	わくつこども園
2/3(月)	節分会	豆まき、行事食提供	家族参加無し

### (2) 面会の状況 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

感染症対策として、事前予約制、検温・手指消毒・うがい、面会場所は1Fとし、居住フロアへの立ち入りは制限している。

8月新型コロナウイルス感染症が発生した際は、事情を説明し、一部面会をお断りした。

#### 月別

	R 6/ 4	R 6/ 5	R 6/ 6	R 6/ 7	R 6/ 8	R 6/ 9	R 6/10	R 6/11	R 6/12	R 7/ 1	R 7/ 2	R 7/ 3	合計
男性	4	7	2	5	3	4	2	6	5	1	5	10	54
女性	5	9	10	12	15	7	6	5	9	4	8	9	99
合計	9	16	12	17	18	11	8	11	14	5	13	19	153

単位：回

#### 回数別

面会回数	0回	1回 ~	5回 ~	10回 ~	15回 ~	20回 ~	25回 ~	30回 以上	合計
		4	9	14	19	24	29		
男性	15	9	5						29
女性	10	8	3	2	1	1			25
合計	25	17	8	2	1	1	0	0	54

単位：人

(3) 利用者の状況 (令和7年3月31日現在)

障害別状況

	男	女	合計	比率
脳血管障害	7	5	12	24.0%
脳性麻痺	5	9	14	28.0%
脊髄損傷	3	1	4	8.0%
頭部外傷	4	0	4	8.0%
筋萎縮症	1	0	1	2.0%
難病	3	2	5	10.0%
その他疾病	4	6	10	20.0%
精神疾患	0	0	0	0.0%
知的障害	0	0	0	0.0%
合計	27	23	50	100.0%

その他疾病：廃用性筋萎縮、  
感染性心内膜炎、てんかん 等

難病：多発性硬化症、脊髄小脳変性症、  
多発性筋炎 等

補装具使用状況

	男	女	合計	比率
車椅子	20	13	33	66.0%
電動車椅子	0	1	1	2.0%
介助型車椅子	6	5	11	22.0%
歩行器	0	0	0	0.0%
SLB	3	0	3	6.0%
LLB	0	0	0	0.0%
白杖	0	0	0	0.0%
合計	29	19	48	

障害等級別状況

区分	男	女	合計	比率
1級	18	15	33	66.0%
2級	7	8	15	30.0%
3級	1	0	1	2.0%
4級	1	0	1	2.0%
計	27	23	50	100.0%

障害支援区分

区分	男	女	合計	比率
6	14	11	25	50.0%
5	9	8	17	34.0%
4	3	3	6	12.0%
3	1	1	2	4.0%
2	0	0	0	0.0%
1	0	0	0	0.0%
計	27	23	50	100.0%

平均障害支援区分 5.3

性別年齢別状況

年齢範囲	0歳 ~ 14	15歳 ~ 19	20歳 ~ 24	25歳 ~ 29	30歳 ~ 34	35歳 ~ 39	40歳 ~ 44	45歳 ~ 49	50歳 ~ 54	55歳 ~ 59	合計
男性(人)								2	3	5	
女性(人)					1				3	3	
合計(人)	0	0	0	0	1	0	0	2	6	8	

年齢範囲	60歳 ~ 64	65歳 ~ 69	70歳 ~ 74	75歳 ~ 79	80歳 ~ 84	85歳 ~ 89	90歳 ~ 94	95歳 ~ 99	100歳 ~	合計
男性(人)	5	5	7							27
女性(人)	2	5	2	2	4	1				23
合計(人)	7	10	9	2	4	1	0	0	0	50

	男性	女性
最小年齢	45歳7ヶ月	33歳1ヶ月
最高年齢	74歳8ヶ月	85歳8ヶ月
平均年齢	62歳9ヶ月	67歳3ヶ月
男女平均年齢	64歳10ヶ月	

入所期間状況

	男	女	合計	比率
1年未満	3	0	3	6.0%
1～4	6	4	10	20.0%
5～9	7	4	11	22.0%
10～14	2	0	2	4.0%
15～19	1	2	3	6.0%
20～24	2	3	5	10.0%
25～29	2	4	6	12.0%
30年以上	4	6	10	20.0%
合計	27	23	50	100.0%
平均	12.8	21.4	17.1	

	男性	女性
最短在所期間	1年未満	1年
最長在所期間	38年	42年

市町村別入所者数

区分	男性(人)	女性(人)	合計(人)
一関市	14	14	28
花巻市	3	0	3
北上市	2	1	3
奥州市	4	4	8
陸前高田市	1	0	1
八幡平市	1	0	1
平泉町	0	1	1
紫波町	1	2	3
金ヶ崎町	0	1	1
県外	1	0	1
合計	27	23	50

10市町(県内6市・3町・県外1市)より入所

外出状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

月別

	R 6/ 4	R 6/ 5	R 6/ 6	R 6/ 7	R 6/ 8	R 6/ 9	R 6/10	R 6/11	R 6/12	R 7/ 1	R 7/ 2	R 7/ 3	合計
男性	5	6	9	8	4	8	9	11	7	5	5	10	87
女性	2			1	2	2	1	3		2		1	14
合計	7	6	9	9	6	10	10	14	7	7	5	11	101

単位：延べ人数

回数別

外出回数	0回	1回 ～ 4	5回 ～ 9	10回 ～ 14	15回 ～ 19	20回 ～ 24	25回 ～ 29	30回 以上	合計
男性	14	11	2	1				1	29
女性	19	5	1						25
合計	33	16	3	1	0	0	0	1	54

単位：人

外泊状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

月別

	R 6/ 4	R 6/ 5	R 6/ 6	R 6/ 7	R 6/ 8	R 6/ 9	R 6/10	R 6/11	R 6/12	R 7/ 1	R 7/ 2	R 7/ 3	合計
男性		2	1	1	2		1		2				9
女性		1	1		1				1				4
合計	0	3	2	1	3	0	1	0	3	0	0	0	13

単位：延べ人数

回数別

外泊回数	0回	1回 ～ 4	5回 ～ 9	10回 ～ 14	15回 ～ 19	20回 ～ 24	25回 ～ 29	30回 以上	合計
男性	25	4							29
女性	22	3							25
合計	47	7	0	0	0	0	0	0	54

単位：人

### 3、機能訓練及び介護

#### (1) リハビリ状況

理学療法士が中心となり、嘱託医師やかかりつけ医師の指示のもと看護師・生活支援員等と連携し、身体機能維持又はADL向上に努めました。その際、定期的なアセスメントをもとにリハビリテーションカンファレンスを開催し、多職種協働で実施計画書を作成し共通理解のもと生活リハビリを行っています。

また適宜、日常生活場面での動作評価を行い福祉用具の選定や介助方法の見直し等を多職種で情報共有を図り生活改善に努めました。

運動以外での日中活動として、希望者には訓練室を開放し自主トレーニングや趣味活動を行っています。また、共同作品制作を通じて、利用者個々の障害に応じた役割提供やサポートにより、社会性・協調性の再習得や作品完成の達成感を得ることで日々の活動意欲向上につなげています。

車椅子及び補装具については、随時、相談に応じています。身体機能及び生活動作能力に応じた車椅子付属機能やクッション等の選定を行い、多職種と情報共有を図り生活機能維持及び自立に努めました。また車椅子以外での自助具や福祉用具の活用も合わせて行っています。

(2) 介護状況

利用者の心身の状況を介護支援員が中心となり、サービス管理責任者/看護職員/厨房職員/訓練職員/と連携を図りながら、個別に応じた生活援助に努めました。

【施設利用者の週間予定表】

	月	火	水	木	金	土	日
午前	ラジオ体操 特殊浴 (男性A) 訓練	ラジオ体操 特殊浴 (男性B) 訓練	ラジオ体操 特殊浴 (男性C) 訓練 サークル活動	ラジオ体操 特殊浴 (女性A) 訓練	ラジオ体操 特殊浴 (女性B) 訓練	特殊浴 (女性C)	
午後	特殊浴 (女性A) 訓練	特殊浴 (女性B) 訓練	特殊浴 (女性C) 一般浴 (男性⇒女性) 訓練	特殊浴 (男性A) 訓練	特殊浴 (男性B) 訓練	特殊浴 (男性C)	一般浴 (女性⇒男性)

【施設利用者の日課表】

時間	日 課
6:00～	起床 起床(着替え・排泄・身辺整理) * 検温 朝食の準備・移動
7:45～8:45	<b>朝 食</b>
10:00～	整容(うがい・歯磨き・洗面・手洗い) 排泄 * シーツ交換 処置(浣腸・点眼等) * 自由時間 入浴・訓練 水分補給 昼食の準備・移動
11:45～13:00	<b>昼 食</b>
13:00～14:00	居室静養
14:00～	排泄・処置(点眼等) * 自由時間 水分補給 入浴・訓練 夕食の準備・移動
17:15～18:30	<b>夕 食</b>
21:00～	整容(うがい・歯磨き) 就寝準備(着替え・排泄・身辺整理) 服薬 消灯 * 夜間帯…定時巡回/体位変換/排泄

## (3) 日常生活動作状況

		男	女		男	女
移乗動作 <small>*ベッド⇔車椅子等</small>	自立	4	6	全介助者:介護者 1 : 1 1 : 2 1 : 3	7 5 0	9 4 0
	見守り	3	2			
	一部介助	8	2			
	全介助	12	13			
移動動作 <small>*居住フロア内の移動</small>	自立	14	12	独歩 白杖 歩行器 電動車椅子 車椅子(自立) 車椅子(介助)	0 0 0 0 14 13	2 0 0 1 8 12
	見守り	3	2			
	一部介助	3	0			
	全介助	7	9			
食事動作	自立	12	7	居室 フロア	2 25	3 20
	見守り	3	3			
	一部介助	7	7			
	全介助	5	6			
更衣動作	自立	6	5			
	見守り	0	0			
	一部介助	6	6			
	全介助	15	12			
洗面動作	自立	11	10			
	見守り	2	2			
	一部介助	9	4			
	全介助	5	7			
入浴動作	自立	0	1	特殊浴 一般浴	25 2	21 2
	見守り	0	0			
	一部介助	4	4			
	全介助	23	18			
排泄動作 <small>*排尿</small>	自立	9	6	洋式トイレ ポータブル 尿器 尿取りパッド 紙オムツ 膀胱留置カテーテル等	9 0 3 1 9 5	7 0 0 3 9 4
	見守り	0	0			
	一部介助	6	6			
	全介助	12	11			
排泄動作 <small>*排便</small>	自立	7	4	洋式トイレ ポータブル 便器 紙オムツ ストマ	15 0 2 10 0	9 2 3 8 1
	見守り	0	0			
	一部介助	1	2			
	全介助	19	17			
余暇活動 <small>*パソコン/手芸/ゲーム/テレビ視聴/談話など</small>	自立	15	3	居室内 ベッド上 フロア 不定	14 0 13 0	10 2 9 2
	助言	0	8			
	一部介助	9	5			
	全介助	3	7			

#### 4、健康管理及び医療

施設利用者の健康管理維持のため、嘱託医師の指導のもと看護師が中心となり、各部門と連携し利用者の健康状態を把握し、疾病の早期発見、障害の進行防止、再発防止に努めました。

令和6年度も、新型コロナウイルス感染症が数件発生いたしました。毎年おこなっている感染予防対策の取り組みを継続して実施した結果、感染が大きく広がることはありませんでした。

感染症や、利用者の体調不良時には、都度嘱託医に連絡をして指示を仰ぎました。

職員については、常時感染予防に努め、自身の健康観察を怠らないよう健康観察セルフチェックを継続し実施しました。

今後も定期的な感染症予防委員会を開催して、施設内の衛生管理を始めとした予防策や対応策を協議して、施設利用者の健康管理において速やかに支援が行えるよう徹底します。

##### (1) 健康管理状況

利用者の健康維持のため健康管理については、日常生活状態の観察を行い身体に異常がある場合には嘱託医師の指示を受けて疾病の再発防止に努めています。

- ① 体温測定は随時実施しています。
- ② 体重測定は月1回実施しています。
- ③ 健康上の諸問題を含むADLについては個別支援検討会にて協議し実践しています。
- ④ かかりつけ主治医の指示のもとバイタル測定を実施し、また日常生活状態の観察につとめ、指示薬の投与、食事療法を行い異常の早期発見に努めています。
- ⑤ 定期健康診断については、入所時と7月と11月の年2回（春・秋）成人病検診の実施。異常の疑いのあるときは、随時協力病院にて精密検診を実施しています。
- ⑥ 利用者には麻痺による慢性的便秘者が多いことから、生活支援員と連携をとりながら排便を促す処置を実施しています。
- ⑦ 定期投薬者が全体の9割以上であり、自己管理困難な利用者に対しては、誤薬投与しないよう生活支援員及び看護師とで指導・指示して健康管理に努めています。
- ⑧ 理容・美容については、毎月2回市内の理美容店の協力により実施しています。  
第1水曜日《美容店》・第4月曜日《理容店》

##### (2) その他

###### ① 職員の健康診断

生活習慣病検診年2回、8月（全職員）・3月（夜勤従事者）に実施。

精密検診が必要なときは協力病院にて検査を受け、異常の早期発見に努め、健康な身体を維持できるよう配慮しています。

- ② 職員に対しても、生活習慣病についての教育を実施しています。

## 5、給 食

- (1) 利用者個々人に最適な栄養ケアが提供できるよう、多職種協働で栄養ケア・マネジメント（栄養スクリーニング・栄養アセスメント・栄養ケア計画・モニタリング等）を行いました。栄養ケア計画については、ご家族またはご本人の同意と嘱託医師の確認をいただき継続的な支援を提供しました。
- (2) 健康増進・生活習慣病予防につながる献立作成に努め、医師から指示のある利用者に減塩食・透析食等の特別食を提供しました。
- (3) 季節の新鮮な食材を取り入れ、季節感が得られるような献立や行事食を実施しました。
- (4) 利用者からの希望献立や個々の嗜好を反映させ、好みの献立を選んでいただける複数献立を実施しました。
- (5) 利用者の残食調査を毎食実施し、献立内容に反映できるよう心掛けました。
- (6) 安全な給食を目指し、仁愛会の調理衛生管理マニュアルをもとに、食材検収・調理・配膳に万全の注意を払いました。

### ※ 給 食 の 状 況

食 種		内 容	人 数	割 合
一 般 食	普通食	常食(25名)	34	68.0
		ミキサー(2名) 刻み(3名) 細刻み(4名)		
特 別 食	減塩食	常食(7名) 刻み(2名) 細刻み(2名)	11	22.0
	透析食	1600kcal(1名)	1	2.0
経管栄養		800kcal(2名) 1175kcal(1名) 1200kcal(1名)	4	8.0
計			50	100

令和7年3月31日現在

1食事状況について

①ご飯・粥について

区分	男女別	男性 (23名)	女性 (23名)	計 (46名)
硬い		0 (0.0)	2 (8.7)	2 (4.3)
丁度いい		17 (73.9)	16 (69.6)	33 (71.7)
軟らかい		5 (21.7)	4 (17.4)	9 (19.6)
回答なし		1 (4.3)	1 (4.3)	2 (4.3)

名(%)

②汁物について

区分	男女別	男性 (23名)	女性 (23名)	計 (46名)
濃い		3 (13.0)	1 (4.3)	4 (8.7)
丁度いい		18 (78.3)	18 (78.3)	36 (78.3)
薄い		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
回答なし		2 (8.7)	4 (17.4)	6 (13.0)

名(%)

③おかずについて

区分	男女別	男性 (23名)	女性 (23名)	計 (46名)
濃い		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
丁度いい		23 (100.0)	16 (69.6)	39 (84.8)
薄い		0 (0.0)	2 (8.7)	2 (4.3)
回答なし		0 (0.0)	5 (21.7)	5 (10.9)

名(%)

2味の好みについて

区分	男女別	男性 (23名)	女性 (23名)	計 (46名)
濃い味		12 (52.2)	8 (34.8)	20 (43.5)
普通		11 (47.8)	10 (43.5)	21 (45.7)
薄い味		0 (0.0)	5 (21.7)	5 (10.9)
回答なし		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

名(%)

# 栄養スクリーニング

別紙1

記入者氏名 \_\_\_\_\_ 作成年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名	(ふりがな) _____	<input type="checkbox"/> 男	障害程度区分	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6					
		<input type="checkbox"/> 女		併存症	<input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 腎疾患				
生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日		<input type="checkbox"/> 脂質異常症 <input type="checkbox"/> 高血圧						
主障害	<input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 身体障害		<input type="checkbox"/> その他( _____ )						
主障害の原因疾患	<input type="checkbox"/> ダウン症候群 <input type="checkbox"/> 脳性まひ <input type="checkbox"/> てんかん		特記事項						
	<input type="checkbox"/> 頸椎損傷 <input type="checkbox"/> 脳血管疾患								
	<input type="checkbox"/> その他( _____ )								

### 栄養状態のリスクのレベル

実施日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
リスク	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
身長 (cm)	_____ cm	_____ cm	_____ cm	_____ cm
体重 (kg)	_____ kg	_____ kg	_____ kg	_____ kg
肥満度* [ _____ ]	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
体重変化率 (%)	_____ % ケ月に <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	_____ % ケ月に <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	_____ % ケ月に <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	_____ % ケ月に <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
血清アルブミン値** (検査日) (g/dl)	_____ g/dl ( / / ) <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	_____ g/dl ( / / ) <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	_____ g/dl ( / / ) <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	_____ g/dl ( / / ) <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
食事摂取量	主食 _____ % 副食 _____ % 平均 _____ % 内容： <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	主食 _____ % 副食 _____ % 平均 _____ % 内容： <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	主食 _____ % 副食 _____ % 平均 _____ % 内容： <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	主食 _____ % 副食 _____ % 平均 _____ % 内容： <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
栄養補給法	<input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
褥瘡	<input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 高			

\*肥満度を判定した指標を入れる

\*\*検査値がわかる場合に記入

### 【栄養状態のリスクの判断】

○上記の全ての項目が低リスクに該当する場合には、「低リスク」と判断する。高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。それ以外の場合は「中リスク」と判断する。  
○食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個々人の状態等により、栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、入所（児）者個々の状態に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。

リスク分類		低リスク	中リスク	高リスク
成人 BMI*** (18歳以上)	身体障害	18.5~24.5未満	やせ ↓ 11.5~18.5未満 肥満 ↓ 24.5~28.5未満	やせ ↓ 11.5未満 肥満 ↓ 28.5以上
体重変化率		変化なし (増減：3%未満)	1ヶ月に3~5%未満 3ヶ月に3~7.5%未満 6ヶ月に3~10%未満	1ヶ月に5%以上 3ヶ月に7.5%以上 6ヶ月に10%以上
血清アルブミン値 (成人のみ)		3.6g/dl以上	3.0~3.5g/dl	3.0g/dl未満
食事摂取量		76~100%	75%以下	
栄養補給法			経腸栄養 静脈栄養	
褥瘡				褥瘡

## 常食食品構成表

材料名	数量 g	熱量kcal	たんぱく質g	脂肪 g	糖質 g	食塩 g
精白米	190	670	12.9	2.5	142.2	0.0
小麦粉他	55	124	2.3	0.8	26.4	0.2
牛乳他	200	133	6.5	7.6	9.6	0.2
肉類	40	73	7.6	4.2	0.2	0.2
魚類	72	101	13.5	3.5	1.9	0.7
卵	40	57	4.3	3.9	0.3	0.2
いも類	60	55	1.0	0.1	12.6	0.0
緑黄色野菜	80	20	1.3	0.1	3.7	0.0
その他の野菜	240	60	3.7	0.0	13.2	0.6
果実類	100	49	0.6	0.2	12.3	0.0
豆類	50	75	6.0	4.2	2.9	1.4
油脂類	6	54	0.0	5.9	0.0	0.0
砂糖	8	26	0.2	0.2	6.2	0.0
その他	90	130	6.6	6.3	15.5	3.5
合計		1,627	66.5	39.5	247.0	7.0

6、主要行事实施結果

月	日	行 事 内 容
		例会として 嘱託医師回診（月3回） 利用者理髪（女性第1水曜日、男性第4月曜日） 利用者体重測定（月1回） 利用者訓練評価（月2回） 職員会議（毎月第2火曜日） 主任者会議（毎週水曜日） 栄養ケア・リハビリテーションカンファレンス（毎週水曜日） 支援計画カンファレンス（毎週木曜日） 口腔衛生指導（中央歯科クリニック来所・毎月第2第4火曜日） 感染予防対策委員会（第4水曜日） 社会福祉法人仁愛会施設長会議（毎週金曜日）
4	9 13	防災講習会（新任職員） 花見会
5	30	補装具巡回相談（千厩）
6	3 14	令和6年度第1回利用者健康診断 わくつこども園 慰問 出張販売（花泉・みずの）
7	9 23 24	総合（通報・避難・消火）防災訓練 貯湯槽清掃点検 令和6年度第1回消防設備点検 定期報告消防設備点検（岩手県に提出）
8	9 31	令和6年度第1回職員健康診断 夏祭り会

9	19	令和6年度第1回職員健康診断
10	7	秋祭り会・喜寿祝い会
	23	衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査・参議院議員補欠選挙 不在者投票
11	6	利用者・職員インフルエンザ予防接種
	14	出張販売（花泉・みずの）
	18	令和6年度第2回利用者健康診断
12	10	貯水槽清掃点検
	11	利用者・職員新型コロナウイルスワクチン接種
	23	忘年会兼クリスマス会
1	11	新年会兼年祝い会
		家族会・家族会役員会
	27	令和6年度第2回消防設備点検
	28	わくつこども園 慰問
2	3	節分会
	7	簡易専用水道検査
	18	令和6年度第2回職員健康診断（夜勤者）
		水質検査
3	19	防災講習会（新任職員）
	27	夜間想定総合（通報・避難・消火）防災訓練

## 7、防災対策

当施設におきましては、入所されている1級2級の重度の障害をお持ちの50名のご利用者様及び、短期入所を利用されている4名のご利用者様の人命保護を第一に考え、火災の発生を防止するとともに、地震や、最近とみに強化している台風、集中豪雨等の災害を想定して、利用者様・職員共に被害が無く安全に過ごしていただくよう、防災訓練を実施しております。

利用者様が普段利用されている車椅子だけではなく、手近にある寝具やベット等を利用して、緊急時にそなえた避難訓練をおこなっております。

自動火災通報装置コルソス、消火栓、消火器、階段の非常扉等を有効に活用するとともに、有資格の専門の業者による指導、点検を受けることにより、有事の際にこれらの設備を全職員が活用できるように訓練や講習をおこなっております。

また、年に2回、総合訓練（通報・避難・消火訓練のうち1回は夜間想定）を実施して災害にそなえております。

### 令和6年度防災関係結果

#### 1、防災訓練及び消防設備点検等

- ①令和6年4月9日（火）新任職員に対する防災講習会
- ②令和6年7月9日（火）総合消防訓練（通報・避難・消火訓練）
- ③令和6年7月23日（火）令和6年度第1回消防設備点検実施（業者）
- ④令和6年7月24日（水）消防設備定期報告点検（岩手県に提出・業者）
- ⑤令和6年8月1日（木）非常時職員連絡網・自衛消防隊編成表・火気取締責任分担表の変更
- ⑥令和7年1月27日（月）令和6年度第2回消防設備点検実施・消防署届け出（業者）
- ⑦令和7年3月19日（水）新任職員に対する防災講習会
- ⑧令和7年3月27日（木）夜間想定総合消防訓練（通報・避難・消火訓練）

## 8、職員研修内容

月	日	研 修 内 容
4	9 (火)	倫理綱領・ケアガイドライン研修【施設内・職員】
6	4(火)・5(水)	リスクマネジメント研修/基礎編【WEB・佐藤副主任生活支援員/高橋看護師】
6	12(水)・13(木)	虐待防止研修/基礎編【WEB・菅原生活支援員/小山生活支援員】
6	25 (火)	コミュニケーションスキルアップ研修【盛岡市・阿部(奈)生活支援員】
7	3 (水)	福祉サービスの苦情を考えるセミナー【盛岡市・小野寺サービス管理責任者】
7	9 (火)	虐待防止委員会研修【施設内・職員】
7	9(火)・10(水) 11(木)・12(金)	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程/チームリーダー編 【盛岡市・佐々木(東)生活支援員/佐藤(容)生活支援員】
7	22(月)・23(火)	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程/中堅職員編 【盛岡市・三浦生活支援員】
8	16 (金)	障害者総合支援法に関する研修【施設内・職員】
9	10 (火)	リスクマネジメント研修/実践編【WEB・阿部副主任生活支援員】
9	18(水)・19(木)	虐待防止研修/応用編【WEB・佐々木(和)生活支援員/菊地生活支援員】
9	26(木)・27(金)	第46回全国身体障害者施設協議会研究大会 【宮城県仙台市・岩渕施設長 他3名】
10	8 (火)	生活支援・介護支援に関する研修【施設内・職員】
10	17(木)・18(金)	介護福祉士実習指導者講習【盛岡市・佐々木(美)生活支援員】
10	28(月)	メンタルヘルス研修/セルフケア【盛岡市・高橋生活支援員】
10	31(木)・ 11/1(金)	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程/初任者編① 【盛岡市・塩原生活支援員】
11	7(木)・8(金)	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程/初任者編② 【盛岡市・小野寺生活支援員】
11	7(木)・8(金)	第46回東北ブロック身体障害者施設職員研修会 【秋田県秋田市・岩渕施設長 他2名】
11	25(月)～27(水)	岩手県身障協職員派遣研修【滝沢市・菅原管理栄養士 他1名】
12	5(木)・6(金)	岩手県身障協職員研修会【一関市・岩渕施設長 他2名】
12	12(木)	B C Pに伴う非常時炊き出し訓練【施設内・職員】
12	16(月)	成年後見制度普及・権利擁護体制整備研修 【盛岡市・遊佐サービス管理責任者】
1	16(木)・17(金)	サービス管理責任者更新研修【盛岡市・小野寺サービス管理責任者】
2	10 (月)	減塩に関する栄養ケア研修【施設内・職員】

## 9、地域福祉への取り組み

### (1) ショートステイ

在宅障害者に対する支援として、専用ベット4床を活用しショートステイの受け入れを行っている。

#### 年度別利用実績

年度	利用者数 (単位:人)			利用回数 (単位:回)			延べ日数 (単位:日)			年間稼働率		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
平成31/ 令和1年度	8	6	2	85	63	22	712	269	443	48.6%	36.7%	60.5%
令和2年度	5	4	1	56	55	1	256	242	14	17.5%	33.2%	1.9%
令和3年度	5	2	3	34	28	6	192	166	26	13.2%	22.7%	3.6%
令和4年度	5	3	2	32	30	2	193	188	5	13.2%	25.8%	0.7%
令和5年度	5	4	1	27	26	1	162	148	5	11.1%	20.2%	1.9%
令和6年度	3	3	0	15	15	0	47	47	0	3.2%	6.4%	0.0%

特別養護老人ホーム

# 一関ケアサポート

指定介護老人福祉施設

指定短期入所生活介護事業

指定介護予防短期入所生活介護事業



## 1. 設立の趣旨

老人福祉法第20条の規定に基づいて、身体上又は精神上著しい障害があるために常時介護を必要とし、かつ居宅においてこれを受けることが困難な方に対して、入浴、排泄、食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の便宜供与、その他の日常生活上の介護、機能訓練、健康管理及び療養上の介護を家族等に代わって行うための老人福祉施設として設置された。

## 2. 沿革

- 平成12年4月1日より介護保険法施行に基づき、指定介護老人福祉施設の指定を受け事業開始（指定事業所番号 / 0370900284）
- 平成15年4月1日より介護保険法に基づき、指定短期入所生活介護事業（空所型）の指定を受け事業開始（指定事業所番号 / 0370900490）
- 平成18年4月1日より介護保険法に基づき、指定介護予防短期入所介護事業の指定を受け事業開始
- 平成23年2月1日より介護保険法に基づき、指定短期入所生活介護事業及び指定介護予防短期入所介護事業（併設型）の指定を受け事業開始

## 3. 施設の概要

施設名	一関ケアサポート	事業開始年月日	平成11年12月24日
施設種類	指定介護老人福祉施設	設置主体	社会福祉法人 仁愛会
施設所在地	一関市真柴字柵木立44-15	敷地面積	6.620.32 m <sup>2</sup>
施設長	小岩正樹	建築面積	
施設認可年月日	平成11年12月24日	（本館）	2.686.79 m <sup>2</sup>
定款登録年月日	平成11年12月17日	（その他）	73.35 m <sup>2</sup>
認可定員	51名（短期入所1名を含む）	合計	2.760.14 m <sup>2</sup>

## 4. 職員構成

- 施設長 1名 ○ 業務課長兼介護支援専門員 1名 ○ 生活相談員 1名 ○ 事務員 3名 ○ 栄養士 3名
- 看護師 4名 ○ 機能訓練指導員（看護師兼務） 1名 ○ 介護職員 18名 ○ 調理員 4名
- 宿直員 3名 ○ 介助員 4名 ○ 運転手 1名

正規職員 29名

有期契約職員 15名

合計 44名

● 医師 2名 ● 理学療法士 1名 ● 作業療法士 1名 ● 管理栄養士 1名

嘱託職員 5名

## 5. 建物設備の状況

### (1) 主な設備の状況

設 備	室 数 (室)	床面積 (㎡)	設 備	室 数 (室)	床面積 (㎡)
居 室	25	24.00	検収室 (厨房玄関)	1	12.85
静 養 室	1	9.75	厨 房 事 務 室	1	6.48
理 事 長 室	1	21.68	倉 庫	1	7.03
食堂兼機能訓練室	1	291.40	リ ネ ン 室	1	1.68
一般浴・特殊浴・濾過室	1	83.95	会 議 室	1	42.36
ス テ ー ジ	1	16.17	汚 物 処 理 室	1	7.92
脱 衣 室 ・ 便 所	1	3.60	洗 濯 室	1	28.74
医 務 室	1	14.35	機 械 室	1	91.35
厨 房 ・ 調 理 室	1	44.59	相 談 室 (面接室)	1	12.92
事 務 室	1	36.00	理 髪 室	1	10.62
宿 直 室	1	15.64	ゴ ミ 置 き 場	1	11.32
寮 母 室	1	9.00	ポ ン プ 室	1	8.71
職 員 休 憩 室	1	9.72	P G 倉 庫	1	3.63
更衣室 (男子・女子)	2	12.19	サービステーション	1	54.81
玄 関 ホ ー ル	1	107.65	居 住 棟 (廊下)	4	722.92
職 員 便 所	2	25.71			
短 期 専 用 室	1	17.27			

### (2) 居室の状況

	室数(室)	床面積(㎡)	一人当たり面積 (㎡)	備 考
2人部屋	25	24.00	12.00	☆ 入所定員 50名
短期専用室	1	17.27	17.27	☆ 短期入所 1名
合 計	26	617.27		※ 2人部屋は、パーティションの使用により、全ての居室を個室化することも可能です。 なお、短期専用室は、個室となっております。

## 6. 施設内会議・委員会等の実施状況

(注)  印は、各委員会の責任者

名 称	構成職員	開催数	会議の主な内容
職員会議	<input checked="" type="checkbox"/> 施設長 全職員 (但し、夜勤者・宿直者を除く)	毎月 水曜日 (第3)	※職員の就労等に係わる連絡・協議・指導 ※施設運営全般に係わる指導・報告・協議 ※施設内行事等の計画に関する連絡・協議 ※各種研修会の復命 ※合同行事の検討・協議 ※その他施設運営全般に係わる必要な事項等
業務連絡会議	<input checked="" type="checkbox"/> 施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 事務員リーダー	週1回 水曜日	※業務報告等に係わる報告・協議 ※各部署からの業務内容の報告・検討・協議 ※各種行事の実施計画や内容・実施方法等に関する 検討・協議 ※施設運営・管理に係わる様々な連絡・相談・報告 ・検討・問題解決等についての協議 ※その他施設運営全般に係わる必要な事項等
給食会議	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 <input checked="" type="checkbox"/> 主任栄養士 生活相談員 事務員リーダー	週1回 水曜日	※利用者への給食サービスに係わる連絡調整及び検討 ・協議 ※献立内容の検討(検査者からの意見等への反省事項 を含む) ※複数献立及び各種行事食を含む献立内容の検討 ※その他給食業務全般に関する検討・協議等
防災委員会	施設長 <input checked="" type="checkbox"/> 業務課長(防火管理者) 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員	(4月) (6月) (11月) (3月) 適時	※年間消防計画の実施に係わる内容の検討・協議 ※自衛消防組織等に係わる事項についての検討・討議 ※消防訓練(避難・消火・通報・夜間想定等)の実施内 容や方法に関する検討・協議 ※消防設備や安全管理に関する課題や問題点の検討 ※その他施設の危機管理全般に関する協議等
遇検討委員 (カンファレンス)	施設長 <input checked="" type="checkbox"/> 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員	週1回	※利用者の介護サービス計画(ケアプラン)の内容等に 係わる検討・協議・確認 ※利用者の日常生活上の諸問題についての個別報告や

	介護職員／(家族)	適 時	その対応策の検討 ※利用者の介護サービス計画(ケアプラン)の評価・見直し他 ※施設サービスに関する課題や問題点の検討・協議等
ケア担当者会議	<span style="border: 1px solid black;">主任介護士</span> 副主任介護士 業務課長 介護職員 (その他の職員等)	月 1 回 適 時	※介護サービス業務の計画や内容等に係わる連絡調整及び検討・協議 ※業務内容の点検・見直し・評価や周知徹底 ※利用者の日常生活及び介護サービスの提供に係わる要望・苦情、検討・協議を要する事項 ※その他介護サービス全般に関する検討・協議等
広 報 委 員 会	施設長 主任介護士 <span style="border: 1px solid black;">広報担当職員</span> 事務員リーダー	(4 月) (7 月) (10 月) (1 月) 適 時	※施設広報誌『なのはなだより』の発行内容等に関する検討・協議 ※その他施設内外への広報活動に関する事項についての検討・協議等
研 修 委 員 会	施設長 <span style="border: 1px solid black;">業務課長</span> 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 事務員リーダー	毎 月 水曜日 (第 4)	※職員の資質の向上に向けての研修計画の立案・実施方法に関する検討・協議 ※外部研修会への参加職員の選考決定 ※内部研修会等の実施に関する検討・協議 ※その他各種の職員研修に関する検討・協議等
入所検討委員会	施設長 <span style="border: 1px solid black;">業務課長</span> 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員	適 時	※入所申込者に関する現状把握と経過確認 ※入所希望者の現況調査結果に基づき、県入所指針及び施設で定めた入所等に関する実施要綱に従い、透明性・公平性を確保しながら、入所優先順位の合議決定 ・入所順位名簿作成に係る検討・協議等

<p>身体拘束廃止 推進 委員会</p>	<p>施設長 <span style="border: 1px solid black;">業務課長</span> 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>(4月) (7月) (10月) (1月) 水曜日 (第3)</p>	<p>※身体拘束その他の行動制限する行為を実施しないた めの介護方法の検討・協議及び廃止推進や事例検討 ※各種研修会等への参加者からの実践的事例の報告及 びその情報の共有と試行の検討・協議 ※身体拘束を行う場合、拘束を必要とする理由、内容、 期間等の確認や拘束の是非、諸手続きの説明と同意等</p>
<p>感染症予防 対策委員会</p>	<p>施設長 業務課長 主任介護士 <span style="border: 1px solid black;">主任看護師</span> 主任栄養士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>(4月) (7月) (10月) (1月) 水曜日 (第2)</p>	<p>※施設内感染症予防対策の立案 ※指針・マニュアル の作成及び周知徹底 ※施設内感染予防対策に関する研修計画の策定及び実 施指導 ※利用者や職員の健康状態の把握 ※感染症の発生時 の対応と報告 ※部署毎の感染症対策実施状況の把握と検証・評価等</p>
<p>事故防止 対策委員会</p>	<p>施設長 業務課長 <span style="border: 1px solid black;">主任介護士</span> 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>毎月 水曜日 (第1)</p>	<p>※施設内事故防止対策の立案 ※指針・マニュアル等の作成及び周知 ※施設内事故防止対策に関する研修計画の策定 ※ヒヤリハット報告書及び事故報告書についての分析 や予防対策に関する調査・研究・報告 ※事故防止と安全対策に関する情報提供及び共有化に よる安全な施設介護サービス提供の推進等</p>
<p>褥瘡予防対策 チーム</p>	<p>施設長 業務課長 主任介護士 <span style="border: 1px solid black;">主任看護師</span> 主任栄養士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>(4月) (7月) (10月) (1月) 水曜日 (第4)</p>	<p>※褥瘡発生产生予防対策の立案 ※指針・マニュアルの作 成及び周知徹底 ※褥瘡予防に関する研修計画の策定 及び実施指導 ※褥瘡の発生時の対応と報告等</p>
<p>医療的ケア 安全対策チーム</p>	<p>施設長 業務課長 主任介護士 <span style="border: 1px solid black;">主任看護師</span> 主任栄養士 生活相談員 介護職員等</p>	<p>(4月) (7月) (10月) (1月) 水曜日 (第2)</p>	<p>※看護職員と介護職員の連携による喀痰吸引等の実施 に係る体制の検討 ※介護職員が喀痰吸引を実施する 場合の検討及び手続き ※介護職員が喀痰吸引を実 施する際の事故及びヒヤリハット事例の検証と対応等</p>

## 7. 利用者の入所状況

令和7年3月31日現在

### (1) 年齢別・性別状況

性別 \ 年齢	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計(人)
	男	0	0	0	3	2	4	3	0	0
女	0	1	2	1	7	7	10	6	0	34
計	0	1	2	4	9	11	13	6	0	46
平均年齢	*男性(85歳3ヶ月) *女性(87歳10ヶ月) *全体平均(87歳2ヶ月)					*最高年齢(99歳1ヶ月) *最低年齢(67歳4ヶ月)				

### (2) 在所期間状況

性別 \ 期間	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	計(人)
	男	2	2	4	1	3	0	0	0	0
女	2	8	11	5	7	1	0	0	0	34
計	4	10	15	6	10	1	0	0	0	46
平均在所期間	*男性(3年1ヶ月) *女性(2年11ヶ月) *全体平均(3年)					*最高 男性(8年10ヶ月) 女性(10年)				

### (3) 入所前状況

	男	女	計(人)
家庭	3	11	14
病院	4	6	10
老健施設	2	8	10
その他施設	3	9	12
合計	12	34	46

### (4) 退所理由

	男	女	計(人)
死亡	3	4	7
長期入院	2	4	6
その他	1	3	4
合計	6	11	17

### (5) 出身地別状況

	一関市内	花泉町	東山町	室根町	平泉町	花巻市	紫波町	気仙沼市	計(人)
男	10	0	0	1	0	0	0	1	12
女	24	5	1	0	2	1	1	0	34
合計	34	5	1	1	2	1	1	1	46

### (6) 入所者状況

入退所 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
	新規入所者	男 1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	女 1	2	2	1	1	1	0	0	0	1	0	1	10
退所者	男 0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	6
	女 1	1	4	2	0	0	1	0	0	1	0	1	11
月末在所者数	男 14	14	15	15	15	15	15	15	15	13	11	12	
	女 35	36	34	33	34	35	34	34	34	34	34	34	
計	49	50	49	48	49	50	49	49	49	47	45	46	

※ 施設退所者の平均在所期間/3年5ヶ月

(7)施設利用者／介護度別内訳表

月別	要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和6年4月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	9	13	8	11	19	2	14	16	14	35	49
5月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	10	14	8	10	18	2	15	17	14	36	50
6月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	11	16	8	10	18	2	12	14	15	34	49
7月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	11	16	8	9	17	2	12	14	15	33	48
8月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	11	16	7	10	17	3	12	15	15	34	49
9月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	11	16	7	12	19	3	11	14	15	35	50
10月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	11	16	7	12	19	3	10	13	15	34	49
11月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	11	16	8	12	20	2	10	12	15	34	49
12月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	11	16	8	12	20	2	10	12	15	34	49
令和7年1月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	10	14	7	13	20	2	10	12	13	34	47
2月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	10	15	6	13	19	0	10	10	11	34	45
3月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	6	11	17	6	12	18	0	10	10	12	34	46
合計	0	0	0	0	0	0	0	12	12	58	127	185	88	136	224	23	136	159	169	411	580

※ 令和7年3月31日現在 <<利用者平均要介護度 3.9>>

(8)介護保険負担限度額状況(所得段階による居住費・食費の日額)

段階区分	居住費(円)	食費(円)	人数(人)
第1段階	0	300	3
第2段階	430	390	10
第3段階①	430	650	9
第3段階②	430	1,360	13
第4段階	915	1,445	11
		合計	46

(9)施設利用費自己負担割合状況

割合(%)	人数(人)
10(生保3名含む)	43
20	2
30	1
合計	46

(10)社会福祉法人減免割合状況

割合(%)	人数(人)
25	0
50	0
合計	0

※ 施設利用費については、介護負担割合1割の方は10%、2割の方は20%、3割の方は30%となります。

(11)利用者外泊状況

(単位:回)

性別	回数									計(人)	1人当たり (延泊数÷実人数)
	1	2~3	4~5	6~7	8~9	10~11	12~13	14以上			
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 利用者(窓越し)面会者数 (月別)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	59	49	41	41	57	61	63	65	59	59	36	52	<b>642</b>

(13) 利用者(窓越し)面会者状況 (回数別)

回数 性別	0	1~2	3~4	5~6	7~8	9~10	11以上	計 (人)
男	4	3	1	0	0	3	1	12
女	6	2	6	1	5	2	12	34
計	10	5	7	1	5	5	13	46

(令和7年3月時点)

(14) 利用者(窓越し)面会者状況 (内訳)

	面会者区分	人数
1	配偶者 (夫・妻)	40
2	子供 (嫁婿含む)	389
3	孫・曾孫・玄孫	119
4	兄弟	36
5	親戚・その他	58
	合計	<b>642</b>

(15) 利用者の入院者数・入院日数状況

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院者数 (延人数)	12	14	11	7	6	7	8	9	7	10	7	6	<b>104</b>
入院日数 (延日数)	196	224	188	138	124	102	89	172	138	152	106	64	<b>1693</b>
平均入院日数	16	16	17.1	19.7	20.6	14.5	11.1	19.1	19.7	15.2	15.1	10.6	<b>16.2</b>

(16) 利用者の入院理由

疾患別		性 別		計 (人)	割 合 (%)
		男 (人)	女 (人)		
	消化器内科	10	13	23	22.5
	呼吸器疾患	24	18	42	40.3
	循環器疾患	10	8	18	17.3
	泌尿器疾患	1	7	8	7.6
	脳 疾 患	0	3	3	2.8
	整形外科疾患	0	4	4	3.8
	精神科疾患	1	1	2	1.9
	老 衰	0	4	4	3.8
合 計		46	58	104	100

(注) 上記の入院者の合計人数は、年間の実人数です。

(17) 利用者の通院状況

区 分	月 別												計 (人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
内 科	30	28	24	20	15	21	26	29	29	21	20	18	281
外科・形成外科	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
皮 膚 科	6	2	0	0	1	0	1	0	1	0	0	4	15
眼 科	0	1	1	2	2	0	1	7	3	3	3	2	25
整 形 外 科	0	3	2	1	2	1	3	4	0	3	3	1	23
呼吸器・循環器科	1	3	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	8
消 化 器 科	10	7	7	11	4	7	5	6	7	5	5	5	79
泌 尿 器 科	3	5	4	1	3	2	3	5	1	5	0	0	32
精神科・心療内科	2	0	0	1	2	3	0	0	4	0	0	5	17
歯 科	0	9	1	0	0	0	0	0	5	4	1	0	20
脳 神 経 内 科	19	23	27	27	24	30	18	26	36	20	22	26	298
救 急 外 来	2	2	0	2	1	2	0	2	2	1	2	1	17
そ の 他 (緩和・耳鼻科等)	1	1	2	1	2	4	0	1	0	2	0	1	15
計	75	85	68	66	56	70	58	81	90	65	56	63	833

(18)短期入所生活介護／介護度別利用者内訳表(実人数)

月別	区分			要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和6年4月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2			
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1			
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1			
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1			
令和7年1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1			
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	2			
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	2			
合計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7	1	8	0	2	2	1	0	1	8	4	12			

(19)短期入所生活介護／介護度別利用者内訳表(延日数)

月別	区分			要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和6年4月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	13	0	13	0	0	0	0	0	0	13	1	14			
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	0	19	0	19			
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1			
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2			
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8	0	0	0	0	0	0	8	0	8			
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	23	0	0	0	0	0	0	23	0	23			
令和7年1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	31	0	0	0	0	0	0	31	0	31			
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	18	46	0	0	0	0	0	0	28	18	46			
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	23	0	0	0	3	0	3	26	0	26			
合計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	145	18	163	0	3	3	3	0	3	148	22	170			

(20)介護保険負担限度額状況(所得段階による居住費・食費の日額)

段階区分	居住費(円)		食費(円)	人数(人)
	専用室	空床室		
第1段階	380	0	300	0
第2段階	480	430	600	1
第3段階①	880	430	1,000	2
第3段階②	880	430	1,300	1
第4段階	1,231	915	1,445	2
			合計	6

## 8. 施設利用者の日課表及び週間日課表

時 間	利用者の日課内容	
	(静養棟)	(一般棟)
6:00~6:30	体位交換・洗面	オムツ交換・排泄誘導・着替え・洗面・朝食への準備・移動・寝具・身辺整理
7:00~7:30	オムツ交換・着替え・洗面・朝食への準備・移動・寝具・身辺整理	オムツ交換・排泄誘導・着替え・洗面・朝食への準備・移動・寝具・身辺整理
<b>7:45~</b>	<b>朝 食</b>	
7:45~9:00	朝食・うがい・歯磨き・居室静養	朝食・うがい・歯磨き・排泄誘導(オムツ交換)・居室静養
9:00~11:30	*入浴(特浴/小浴/PC浴) *リネン交換 *衛生の日 *清拭 *個別的訓練	
10:00~11:00	水分補給・オムツ交換・体位交換	排泄誘導(オムツ交換)・水分補給・軽作業訓練
11:00~11:30	昼食への準備	レクリエーション・ラジオ体操・口腔体操
<b>11:30~</b>	<b>昼 食</b>	
11:30~13:30	昼食・うがい・歯磨き・排泄誘導(オムツ交換)・居室静養	
13:30~17:00	*入浴(特浴/小浴/PC浴) *リネン交換 *衛生の日 *清拭	
13:30~16:30	水分補給・オムツ交換・体位交換	排泄誘導(オムツ交換)・水分補給・移動
16:30~17:15	居室静養(自由時間)	
16:30~17:30	オムツ交換・夕食への準備	夕食への準備
<b>17:15~</b>	<b>夕 食</b>	
17:15~20:00	夕食・うがい・歯磨き・着替え・排泄誘導(オムツ交換)・居室静養(自由時間)	
20:00~21:00	検温・水分補給・与薬	
<b>21:00~</b>	<b>消 灯</b>	

※(夜間帯)定期巡回	21:00 / 1:00 / 4:00
※(夜間帯)おむつ交換	23:00 / 2:30 / 4:00

(注) \*印は、曜日により変更があります。

## 利用者の週間日課表

曜日 時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	入浴 リネン交換	入浴 リネン交換	軽作業訓練 レク活動 個別訓練	入浴 リネン交換	入浴 リネン交換	衛生の日 軽作業訓練	衛生の日 軽作業訓練
	軽作業訓練 個別訓練	軽作業訓練 個別訓練	個別訓練 施設内行事	軽作業訓練 個別訓練	軽作業訓練 個別訓練	娯楽 リネン交換	車イス点検 リネン交換
	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
午 後	入浴 リネン交換 個別訓練	リネン交換 個別訓練	娯楽 衛生の日 リネン交換 個別訓練	入浴 リネン交換 個別訓練	リネン交換 個別訓練	娯楽 リネン交換 衛生の日	娯楽 リネン交換 衛生の日

## 9. 施設見学受け入れ状況

来所年月日	施設見学者		見学者数(人)
	※新型コロナウイルス感染予防のため実績なし		0名
受け入れ件数	(団体0件)	受け入れ総人数	0名

## 10. 施設慰問者受け入れ状況

来所年月日	慰問者及び慰問内容		慰問者数(人)
	※新型コロナウイルス感染予防のため実績なし		0名
受け入れ件数	(団体0件)	受け入れ総人数	0名

## 11. ボランティア等の受け入れ状況

来所年月日	名称及び活動内容		人数(人)
R6. 10. 9~10. 11	インターンシップ 一関修紅高等学校		2名
受け入れ件数	(団体 1件)	受け入れ総人数	2名

## 12. 実習者等の受け入れ状況

受け入れ期間	実習者の名称及び受け入れ状況		実習者数
R6. 5. 20~6. 7	介護実習ⅡA 専修大学北上福祉教育専門学校		1名
R6. 10. 15~11. 8	介護実習ⅡB 専修大学北上福祉教育専門学校		2名
受け入れ件数	(団体 2件)	受け入れ総人数	3名

### 1 3. 職員研修等の参加状況

研修日	研修会の内容等	研修場所	参加職員
4月10日	(内部研修) 倫理・法令遵守／自然災害時の業務の継続について(BCP)研修	会議室	9名※他職員には資料配布
5月21日	(内部研修) 口腔ケアに関する研修 (講師 中央歯科クリニック 佐藤院長)	会議室	12名※他職員には資料配布
6月6日	(外部研修) 厨房モリレイ展示会・研修会	盛岡市	1名
6月19日	(内部研修) 看取りに関する研修	会議室	11名※他職員には資料配布
8月21日	(内部研修) 感染対策及び業務継続計画(BCP)に関する研修	会議室	10名※他職員には資料配布
8月28日	(内部研修) 食中毒予防に関する研修	会議室	10名※他職員には資料配布
9月18日	(内部研修) 身体拘束廃止及び虐待防止に関する研修	会議室	13名※他職員には資料配布
10月23日	(内部研修) 入浴事故防止に関する研修	会議室	13名※他職員には資料配布
11月15日	(外部研修) 両磐ブロック職種別情報交換会	一関市 川崎 市民センター	2名
11月19日	(内部研修) 口腔ケアに関する研修 (講師 中央歯科クリニック 佐藤院長)	会議室	10名※他職員には資料配布
11月20日	(内部研修) 感染症(胃腸炎の対処方法と細菌性疾患の違い)に関する研修	会議室	10名※他職員には資料配布
11月28日	(外部研修) 両磐ブロック職種別情報交換会	一関市 川崎 市民センター	4名
1月24日	(外部研修) 両磐ブロック施設長研修(太陽光発電事業)	一関市 川崎 市民センター	1名
3月26日	(内部研修) サービスの質についての研修・自己評価	会議室	15名※他職員には資料配布

14. 利用者の日常動作（ADL）の状況 令和7年3月31日現在（単位：人）

移 動	自 立	9	歩 行（一部介助）	3	
	一 部 介 助	9	車 椅 子（自立）	5	
	全 介 助	28	車椅子（一部介助）	8	
			車椅子等（全介助）	30	
食 事	自 立	29	常 食	7	
	一 部 介 助	10	米飯・刻み	4	
	全 介 助	7	粥 食	2	
			全粥・刻み	23	
			ミキサー	6	
			高カロリー食	1	
			経管栄養	3	
入 浴	自 立	0	普通浴	5	
	一 部 介 助	19	ストレッチャー浴	27	
	全 介 助	27	PC浴	14	
排 泄	昼 間	自 立	3	トイレ（自立）	3
		一 部 介 助	15	トイレ（誘導）	20
		全 介 助	28	尿 器	0
				オ ム ツ	23
夜 間	自 立	3	トイレ（自立）	2	
	一 部 介 助	7	トイレ（誘導）	8	
	全 介 助	36	ポ ー タ ブ ル	1	
			尿 器	2	
			オ ム ツ	33	
更 衣	自 立	2			
	一 部 介 助	30			
	全 介 助	14			

## 1 5. 防災訓練の実施状況

当施設には、高齢かつ様々な疾病による身体的な障害に加え、認知症により常時介護を必要とする利用者が入所しており、自力による避難や緊急避難行動が出来ない利用者がほとんどである為、様々な非常災害及び緊急事態を想定しながら、施設の消防計画に基づいて、実践的かつ有効的な防災訓練の実施に努めた。

また、利用者や職員に対しては、防災訓練を通して防災意識の高揚と周知徹底を図ると共に、消防署や消防設備委託業者の協力等により、防災教育の指導にも積極的に取り組み、施設の危機管理体制の強化や防災意識の向上に積極的に努めた。

実施日	防災訓練の内容	参加人員(人)
R6. 4. 10	《 防災委員会の開催 》 消防計画についての内容協議及び周知の確認等	職員 8名
R6. 4. 24	《 非常連絡訓練 》 (20時00分～20時27分) 非常時連絡表に基づいて、職員の通報訓練を実施	職員 45名
R6. 7. 3	《 総合防災訓練 》 (10時00分～11時00分) 通報・避難誘導・消火訓練(古川ポンプ立合い)	利用者 33名 職員 22名
R6. 10. 9	《 夜間想定避難訓練 》 (10時00分～10時50分) 避難誘導・消火訓練(古川ポンプ立合い)	利用者 18名 職員 20名
R7. 3. 26	《 防災委員会開催 》 令和6年度防災訓練の反省と令和7年度防災訓練の説明及び協議	職員 8名

## 16. 給食の提供状況

(1) 利用者への食事提供状況

令和7年3月31日現在

食 種		食 事 の 内 容	利用者数 (人)	割合 (%)
一 般 食	普通食	* 米飯 常食 (5人) コード4 (2人) コード2-2 (1人)	40	87
		* 全粥 常食 (2人) コード4 (11人) コード2-2 (9人) コード2-1 (9) 高栄養食(1人)		
特 別 食	糖尿病食	* 1600kcal 米飯 常食 (1人) 全粥 コード4 (1人)	3	6.5
		* 1400kcal 米飯 常食 (0人) * 1200kcal 全粥 コード4 (1人)		
そ の 他	経管栄養	* 経鼻栄養 (1人) 胃瘻 (2人)	3	6.5
	その他	* 処方胃瘻 (0人) 絶食 (0人)	0	0
合 計			46	100

## (2) 常食食品構成表

材 料 名	数 量 (g)	熱 量 (kcal)	たんぱく質 (g)	脂 肪 (g)	糖 質 (g)
穀 類	250	446.4	8.6	2.2	92.2
い も 類	60	40.1	0.7	0.1	9.5
砂糖甘味料類	5	18.8	0.0	0.0	4.9
種 実 類	4	20.0	0.7	1.2	1.0
緑黄色野菜	120	34.3	1.8	0.3	7.3
その他の野菜	230	49.7	1.8	0.4	11.2
果 実 類	150	86.9	0.8	0.3	22.7
きのこ類	20	3.9	0.5	0.1	1.4
海 藻 類	5	1.2	0.2	0.0	0.4
豆 類	70	85.3	6.3	4.7	3.2
魚 介 類	70	104.7	13.4	4.0	1.6
肉 類	55	125.8	8.9	7.9	0.4
卵 類	50	75.0	6.4	3.8	0.3
乳 類	210	158.6	7.9	7.4	12.4
油 脂 類	10	88.3	0.0	9.0	0.0
菓 子 類	20	67.4	1.2	2.0	10.3
嗜好飲料類	400	58.8	0.7	0.1	5.6
調味料/香辛料類	60	65.5	2.6	2.7	6.5
合 計		1531	62.5	46.2	190.9

## (3) 栄養効果 (1人1日当たりの年平均摂取量と所要量の対比)

	熱 量 (kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪 (g) (エネルギー比)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)
所 要 量 A	1542	60.3	43.6	633	100
			25.4%		

摂取量 B	1547	51.9	34.3	54.8	85
			20.0%		
A / B	1.0	0.9	0.8	0.9	0.9

#### (4) 行事食

月 日	行事食	献立内容
R6 4.10	4月のお楽しみ御膳 お花見会	五目散らし寿司、澄まし汁、エビフライ、かに風味玉子巻き、サワラの西京焼き、鶏の味噌焼き、はんなり華つつみ、アスパラのおかか和え、イカと里芋の煮物、タラの芽の天ぷら、桜大根、桜餅、ジョア
R6 5.5	こどもの日	ちまき風炊き込みご飯、ワンタンスープ、鶏の唐揚げ、低脂肪牛乳、柏餅
R6. 5.29	5月のお楽しみ御膳 運動会弁当	おにぎり（ちりめん、野沢菜）、豚汁、鶏の唐揚げ、厚焼き玉子、赤ウインナー、鮭のバター醤油焼き、炊き合わせ、サツマイモの甘煮、桜大根、果物、オレンジジュース
R6 6.26	6月のお楽しみ御膳	オムライスデミグラスソース、ポタージュスープ、ミックスフライ、鶏のチーズ焼き、煮込みハンバーグ、キノコの和風スパゲッティ、ブロッコリーと卵のサラダ、グラタン、プリン、野菜ジュース
R6 7.7	七夕	七夕散らし寿司、素麺汁、茄子のはさみ揚げ、七夕ゼリー、低脂肪牛乳
R6 7.24	7月のお楽しみ御膳納涼会 土用の丑の日	鰻丼、玉子豆腐の澄まし汁、天ぷら（海老、茄子、さつま芋）、焼きそば、たこ焼き、塩焼き鳥、枝豆ととうもろこし、胡瓜付け、芋羊羹、マンゴーとメロン、サイダー
R6 8.21	8月のお楽しみ御膳	炒飯、担々春雨スープ、煮豚、春巻き、焼売、エビチリ、大葉茄子、大学芋、オクラの漬物、チーズケーキ、牛乳
R6 9.11	9月お楽しみ御膳 敬老会	赤飯、蟹団子の澄まし汁、天ぷら（エビ、鱧、茄子、しし唐、茗荷）赤魚の西京焼き、鶏の八幡巻、厚焼き玉子、かまぼこ、炊き合わせ、ほうれん草の胡桃和え、桜大根、お祝いポテト、ジュース

R6 9.17	十 五 夜	ビタミンご飯、うさぎハンバーグ、さつま芋の甘煮、低脂肪牛乳、十五夜ゼリー
R6 9.22	秋 彼 岸	栗ご飯、けんちん汁、サンマの蒲焼、おはぎ、低脂肪牛乳
R6 10.16	10月のお楽しみ御膳 芋 煮 会	いもの子汁、サンマの塩焼き、おにぎり（野沢菜、紅サケ、小海老天）、即席漬け、巨峰・なし・柿の盛り合わせ、ジョア
R6 11.23	11月のお楽しみ御膳	さつま芋ご飯、豚汁、アジフライ、和菓子、低脂肪牛乳
R6 12.24	12月のお楽しみ御膳 ク リ ス マ ス 会	鮭とコーンの混ぜご飯、もみの木ハンバーグ、さつま芋サラダ、チョコババロア、低脂肪牛乳
R6 12.31	大 晦 日	きつねそば、茄子のはさみ揚げ、低脂肪牛乳、おはぎ
R7 1.1	元 旦	お赤飯、天ぷら（海老、茄子、さつま芋、ピーマン）、炊き合わせ、お汁粉、紅白ゼリー、低脂肪牛乳
R7 1.7	七 草	七草粥、厚焼き玉子、里芋の煮物、梅干し、みかん、低脂肪牛乳
R7 1.22	1月お楽しみ御膳 新 年 会	ソフト餅膳（お雑煮、あんこ、くるみ、きなこ、納豆、）、なます、茶碗蒸し、りんごジュース
R7 2.3	2月お楽しみ御膳 節 分	海苔巻きと稲荷寿司、玉子豆腐の澄まし汁、イワシフライ、春巻き、玉子焼き、鶏の西京焼き、炊き合わせ、金時豆、胡瓜の漬け物、和菓子、玉子ボーロ、ジョア
R7 3.3	3月のお楽しみ御膳 な 祭 り	五目散らし寿司、ハマグリのお潮汁、天ぷら（エビ、かき揚げ、筍、アスパラ）つくね、玉子焼き、金時豆、胡瓜漬け、甘酒
R7 3.20	春 彼 岸	アサリのご飯、豚汁、赤魚西京焼き、おはぎ、低脂肪牛乳

## 17. 施設サービス及び在宅サービスの事業実施結果

利用者様の健康状態の把握に心掛けながら日々業務に努めておりますが、利用者様は高齢であり、しかも特養の入所基準は要介護3以上と、要介護度も高く様々な疾病等を抱えており、この1年間で入院される方が104名、延べの入院期間も1693日となり、夜間に救急搬送されるケースも多々あり看護職員を中心に緊迫した対応を迫られることも多い年となりました。また入院中の死去や長期の療養等が要因で、1年間に32名の入退所があり、収入の大幅な減の要因となりました。さらに昨今の物価高騰に伴い、水道光熱費・燃料費・給食材料費・介護用品費等の著しい高騰により、ますます経営は厳しい状況となっております。

新型コロナウイルス等感染症に対しては、感染予防対策委員会を中心として感染対策の励行、嘱託医の協力により利用者様の計画的なワクチン接種、手指消毒や換気等の感染予防対策に努めクラスターの発生等もなく過ごすことができました。

令和6年度の介護保険制度改定に伴い、特養において栄養ケアマネジメントの実践と口腔衛生管理体制の構築が求められることになりました。系列施設の管理栄養士の指導のもと栄養士を中心としたマネジメントの実践、協力歯科医の指導のもと、介護職員を中心に利用者の口腔衛生に努めております。

今後も利用者様に対しては、個々のニーズの把握に努め、不当な抑制や画一的な施設サービスとならないように努め、専門職としての知識と経験を活かしながら、明るい笑顔と優しさをもつてより安全かつ安心できる施設介護サービスに努めて参りたいと思います。

また経営状況が厳しくなる中で、新たな加算の取得の検討や利用稼働率の向上のため下記の点を確認しながら、令和7年度は取り組んで参ります。

**【管理者】** ○目標を現場としっかり共有できているか。

○稼働率の低下や入所までのオペレーションが相談員・ケアマネ任せになってないか。

**【相談員・ケアマネ】**

○空室が発生した際に調整業務を行っているか。

○問い合わせ～実調～契約までの流れを計画的に行えているか。

○適切な待機者管理が行えているか。

○現場のリーダーとコミュニケーションがとれているか。

**【現場】** ○稼働率の目標の共通認識

○新規入所者の受け入れ体制をすぐに整えられているか。

**仁愛会居宅介護支援事業所**



## 令和6年度

# 仁愛会居宅介護支援事業所 事業報告

### 1. 沿革

- 平成12年4月1日 介護保険法第46条第1項に基づき、岩手県より介護保険事業者の指定を受け事業開始
- ・ サービス種類 居宅介護支援事業者
  - ・ 介護保険事業所番号 0370900045
- 平成12年4月1日～ 一関地方広域連合と要介護認定調査委託契約の締結に基づき事業開始  
その他に、藤沢町、陸前高田市、奥州市、大槌町、宮城県大崎市等との要介護認定調査委託契約の締結に基づき事業開始
- 平成18年5月1日 一関地区広域行政組合と介護予防事業委託契約の締結に基づき事業開始
- 平成22年1月1日 高齢者総合相談センターさくらまちと介護予防事業委託契約の締結に基づき事業開始

### 2. 目的

介護保険下における、要介護状態及び要支援状態にある利用者等に対し、個々の有する残存能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健・医療サービスや居宅介護サービス等の必要かつ適正な居宅介護支援を行なうことにより、地域の要介護状態及び要支援状態の利用者の福祉の向上を図ることを目的とする。

### 3. 基本方針

- (1) 利用者が要介護状態になった場合に、可能な限りその居宅において、個々の有する残存能力に応じて、自立した日常生活を営むことのできるように支援する。
- (2) 利用者の心身の状況、その置かれている家庭環境等に応じ、利用者の選択に基づいて、適正な保健医療及び居宅介護サービスの提供が、多様な事業者との連携協力により、総合的かつ効率的に提供されるように努める。
- (3) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者に提供される居宅介護サービス等が特定の種類または特定の居宅サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立に努める。
- (4) 利用者への居宅サービス計画に基づくサービスが必要かつ適正に提供されるように、サービス事業者との緊密な連絡調整に努める。
- (5) 事業の実施にあたり、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスと緊密な連携を図り、総合的なサービス提供に努める。

## 4. 運 営

事業運営については、仁愛会居宅介護支援事業所の運営規定に基づいて運営する。

## 5. 事業内容

- (1) 利用者との契約による居宅支援サービスの提供
  - ① 居宅介護サービスの計画作成
    - ・ケアプランの作成と利用者への交付
  - ② サービス実施状況の継続的な把握、評価
    - ・月1回以上の訪問の実施
    - ・月1回のモニタリングの実施
    - ・新規、更新、変更時等のサービス担当者会議の開催
  - ③ 介護保険施設の紹介
  - ④ 給付管理票作成
  - ⑤ 要介護認定申請及び更新申請の代行
  - ⑥ 住宅改修・福祉用具購入等の申請書等作成
  - ⑦ その他、サービス利用時における書類などの作成
  
- (2) 要介護認定の訪問調査（各市町村との委託契約による）
  - ① 要介護認定申請者に対する訪問調査の実施
  - ② 調査結果の報告
  - ③ 委託料は各市町村との契約に基づき請求
  
- (3) 地域包括支援センターからの委託契約による介護予防サービスの提供
  - ① 利用者と委託者の利用契約締結の代行
  - ② 介護予防支援サービス計画の作成、利用者・家族、サービス事業者への提示
  - ③ サービス実施状況の継続的な把握と評価及び地域包括支援センターへの報告
  - ④ 介護予防支援事業者等との連絡調整
  - ⑤ 給付管理票の作成及び地域包括支援センターへの報告
  - ⑥ その他介護予防支援の提供に必要な事項

## 6. 職員の配置状況

管理者兼主任介護支援専門員	1	名
介護支援専門員	1	名

7. ケアプラン作成状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要支援1	男	1	2	2	2	2	3	4	2	2	3	3	3	29
	女	3	1	2	4	5	4	4	4	4	5	5	5	46
	計	4	3	4	6	7	7	8	6	6	8	8	8	75
要支援2	男	1	3	3	3	3	5	5	5	5	5	4	4	46
	女	3	3	3	3	4	8	7	7	9	9	8	8	72
	計	4	6	6	6	6	6	12	12	14	14	12	12	110
要支援等 合計	男	3	6	6	6	6	9	10	8	8	9	8	8	87
	女	6	4	5	7	9	12	11	11	13	14	13	13	118
	計	9	10	11	13	15	21	21	19	21	23	21	21	205
要介護1	男	3	3	3	4	4	3	4	4	3	7	6	5	49
	女	7	6	6	7	9	12	14	15	12	14	14	13	129
	計	10	9	9	11	13	15	18	19	15	21	20	18	178
要介護2	男	3	3	5	5	6	5	3	6	7	8	6	6	63
	女	7	6	6	6	6	7	7	6	9	10	11	11	92
	計	10	9	11	11	12	12	10	12	16	18	17	17	155
要介護3	男	2	3	3	3	2	2	3	4	5	4	4	4	39
	女	1	1	1	1	1	1	3	1	0	1	1	1	13
	計	3	4	4	4	3	3	6	5	5	5	5	5	52
要介護4	男	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
	女	4	4	5	4	5	6	7	5	7	4	4	4	59
	計	6	5	6	5	6	7	8	6	8	5	5	5	72
要介護5	男	1	1	1	1	2	2	2	1	1	0	0	0	12
	女	3	3	4	4	6	4	4	4	4	4	5	5	50
	計	4	4	5	5	8	6	6	5	5	4	5	5	62
要介護 合計	男	11	11	13	14	15	13	13	16	17	20	17	16	176
	女	22	20	22	22	27	30	35	31	32	33	35	34	343
	計	33	31	35	36	42	43	48	47	49	53	52	50	519

## 8. 認定調査実施依頼状況

	一関市	他県	合計
	在宅	在宅	
4月	1	0	1
5月	0	0	0
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	0	0
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	1	0	1
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
合計	2	0	2

## 9. 職員研修等への参加状況

＜定期実施＞ 職員会議・月末金曜日

月	日	内 容	場 所	参加者
5	20	一関地域居宅介護支援事業所連絡会	保健センター	小野寺
6	7	介護予防ケアマネジメント研修会	Web (Webex)	小野寺
7	12	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	保健センター	熊谷
	19	集団指導	保健センター	小野寺
8	20	西部地域ケアマネスキルアップ研修会	保健センター	小野寺
	31	医療と介護の連携連絡会	保健センター	小野寺
9	12	介護ロボット・ICTオンラインセミナー	Web (Webex)	小野寺
	30	岩手県権利擁護地域研修	大船渡市	小野寺
10	15	ケアマネ巡回相談研修会	千厩分庁舎	熊谷
11	26	市民健康講座・薬剤師講話	保健センター	吉田
	30	医療と介護の連携連絡会	保健センター	吉田
12	12	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	保健センター	吉田
	25	第2回包括的・継続的ケアマネジメント研修会	Web (Webex)	小野寺・熊谷
1	23	高齢者権利擁護と成年後見制度研修	アイーナ	吉田
2	20	他法人との事例検討会	仁愛会	小野寺・熊谷
	24	南光病院認知症患者医療センター研修会	Web (ZOOM)	小野寺
3	14	介護の未来シンポジウム	盛岡	小野寺

## 事業実施結果

- 1 令和6年度は、職員2人体制で業務を行いました。特定事業所加算の算定のためにはあと1名の介護支援専門員の配置が必要ですが、現人数では加算の算定が出来ず減収につながっている状況です。市内全般に介護支援専門員の人材不足が加速しており職員の確保は厳しい状況です。
- 2 職員研修に重点を置き、積極的に研修に参加し自己研鑽に努めました。社内カンファレンスや社内外の事例検討会を繰り返し行う事で、支援の視点を広げ、支援の可能性の拡大に繋げる事が出来ました。また、他法人との合同研修会を実施した他、多種の研修会等に事業所として積極的な参加を心がけ、介護支援専門員としての知識及び技術等のレベルアップを図りながら、利用者等への更なるサービス提供の向上に努めました。
- 3 業務内容については、介護保険の仕組みや介護報酬に沿って、アセスメントを行い、ケアプラン作成、月1回以上のモニタリング、サービス担当者会議の開催を実施しております。定められた基準の内容を把握し、適正な介護給付を行いました。
- 4 医療と介護の連携強化において、入院連携、退院連携を経て、在宅支援を行いました。医療と介護の連携が強く望まれています。入院連携から退院連携を経て、課題解決をしながら在宅支援を行いました。また、障害からの相談も多く、各関係機関との連携を図っております。障害のケースについては、介護保険優先適用の原則にて障害の支援員と連携を図りながら対応しています。様々なケースがあり、各地域の包括支援センターや行政、社協など各関係機関との連携を図りました。
- 5 介護予防委託については、担当地区ごとの地域包括支援センターから依頼のあった委託業務について、介護予防プランの作成等を行いました。要支援者の委託業務等については、要介護の利用者数との調整を図りながら適正な受け入れに努めました。
- 6 認定調査の委託事業については、介護保険被保険者証の有効期間が3~4年に延長になった事等から、一関市からの委託は減少しています。他県の依頼があった場合はその時点で契約、調査、事務処理をし適正な業務対応に努めました。



軽費老人ホーム ケアハウス

# 一関ロイヤルハウス



社会福祉法人仁愛会  
軽費老人ホーム ケアハウス  
一関ロイヤルハウス

1、 設立の趣旨

当施設は高齢化の進展する中であって、老人の生活や心身機能の特性を考慮した「住宅機能」及び食事・入浴といった基本的な生活サービスを行う「福祉機能」とを融合させた施設であり、入居者個々が各自のプライバシーを尊重しながら、生活の自立を維持・継続できる老人福祉施設として設置したものである。

2、 設立の概要

- |              |  |
|--------------|--|
| (1) 設置主体     | 社会福祉法人 仁愛会   |
| (2) 施設名      | 軽費老人ホーム ケアハウス 一関ロイヤルハウス  |
| (3) 所在地      | 〒021-0901<br>岩手県一関市真柴字吉ヶ沢20番地81号   |
| (4) 電話・ファックス | TEL 0191-26-0290<br>FAX 0191-26-1678   |
| (5) 敷地面積     | 12,096.49㎡   |
| (6) 建物の構造規模  | 鉄筋コンクリート3階建 延面積2,655.81㎡<br>(1F 893.23㎡ 2・3F 881.29㎡)                                |
| (7) 入居定員     | 50名  |
| (8) 居室数      | 個室 42室 (1室の床面積 23.4㎡)<br>二人室 4室 (1室の床面積 41.1㎡)                                       |
| (9) 居室の設備    | ベッド、アームチェア、テーブル、冷暖房機、<br>電話、ナースコール、流し台ユニット、電磁調理器、<br>浴室(洗面所)、水洗トイレ                   |
| (10) 共用施設    | 食堂、共同浴場、ホール、和室、2Fロビー、3Fロビー、<br>エレベーター、全自動洗濯機・乾燥機を設置した<br>ランドリー室(2F・3F)、ランドリーコーナー(1F) |

3、 沿革

- |            |   |
|------------|---|
| 平成7年12月1日  | 軽費老人ホーム一関ロイヤルハウス開所 入居定員 30名                         |
| 平成9年4月1日   | 一関デイサービスセンター併設施設として事業開始                             |
| 平成10年4月1日  | 増築工事を実施、20室増床し入居定員50名となる                            |
| 平成24年4月1日  | 特定施設入居者生活介護事業開始(定員20名)<br>軽費老人ホーム一関ロイヤルハウス 入居定員 30名 |
| 平成31年3月31日 | 旧館廊下にエアコン設置   |
| 令和2年10月29日 | リモート面会設備設置  |
| 令和2年12月18日 | 玄関手洗い場及び手指アルコール消毒器設置                                |
| 令和3年2月10日  | 食堂にアクリルパーティションの設置                                   |

令和3年9月1日	防犯カメラを設置（各階2台、計6台）
令和3年12月1日	地下タンクを老朽化のため廃棄し、地上タンクとする
令和4年2月1日	災害時の停電に備え、LED非常灯へ更新する
令和6年3月31日	事務室・所長室・会議室・廊下等（一部）LED照明に交換

#### 4、運営事業状況

夫婦の入居が無く、夫婦部屋4部屋8人に4人しか入居出来ない事と、長期入院や退居が多く、退去時の清掃や補修工事があるため、新規の入居まで時間がかかる事も減収の大きな要因となっている。

収入が増えない中、燃料費や食材費等の高騰や電気料金の高止まり等も大きな経営圧迫の要因となっている。また、設備の老朽化による修繕や漏水等による修繕が多く発生しているが、修繕単価も高くなっている状況である。

今年度、入居者の電気料単価の改定と管理費（家賃相当）の値上げを実施したが、大幅な値上げが出来ないため年間50万程度の増収に留まっている。さらに最低賃金の増加や社会保険料の増加により人件費支出も増えている。

入居者の面会はコロナ感染が5類に変更されたが集団感染が発生すると利用者の生命に関わる事から、面会基準を設けた上で、出来るだけ家族と対面で面会が出来るよう配慮した。コロナウイルス感染予防対策は職員及び外来者（ヘルパーや業者等）の検温、手洗い手指消毒マスク着用等の対策を継続した。

##### ① 直近5年間の入居者の推移

令和7年3月31日現在

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	40	40	40	39	40	41	42	41	45	49	49	47	513
令和3年度	46	45	45	47	47	45	46	47	47	47	47	47	556
令和4年度	44	45	44	44	44	42	44	44	43	44	47	42	527
令和5年度	43	41	40	42	42	42	43	42	43	45	45	42	510
令和6年度	42	45	45	44	45	46	45	42	43	43	46	46	532

##### ② 令和6年度入退居の動向及び退居理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者数	3	3	0	0	1	1	0	1	3	2	3	3	20
退居者数	2	0	0	1	0	0	1	4	3	3	1	0	15

##### ※ 退居の理由

	理 由	人数	%
1	自宅・自宅周辺・その他への転居	0	0.0%
2	他施設へ異動	6	40.0%
3	長期入院	0	0.0%
4	死亡	0	0.0%

③ 年齢別入居者数と平均年齢

令和7年3月31日現在

	60 ~ 64	65 ~ 69	70 ~ 74	75 ~ 79	80 ~ 84	85 ~ 89	90 ~ 94	95 ~ 99	100 ~	計	平均
男	1	2	2	3	5	3	0	0	0	16	78.13歳
女	0	2	1	3	6	11	3	4	0	30	85.17歳
計	1	4	3	6	11	14	3	4	0	46	82.72歳
%	2.2%	8.7%	6.5%	13.0%	23.9%	30.4%	6.5%	8.7%	0.0%	100.0%	

最高 99歳  
最低 62歳

④ 入居者の在居年数状況

在居年数	男性	女性	合計
1年未満	8	9	17
1年～2年未満	3	6	9
2年～3年未満	0	5	5
3年～4年未満	0	2	2
4年～5年未満	2	1	3
5年～6年未満	2	1	3
6年～7年未満	0	1	1
7年～8年未満	0	1	1
8年～9年未満	0	1	1
9年～10年未満	0	0	0
10年以上	1	1	2
20年以上	0	1	1

⑤ 利用料別入居者数（年収単位 万円）

階層・年収	利用料	人数
①～150	78,490 [10,000]	36
②～160	81,490 [13,000]	2
③～170	84,490 [16,000]	1
④～180	87,490 [19,000]	3
⑤～190	90,490 [22,000]	2
⑥～200	93,490 [25,000]	0
⑦～210	98,490 [30,000]	0
⑧～220	103,490 [35,000]	0
⑨～230	108,490 [40,000]	1
⑩～240	113,490 [45,000]	0
⑪～250	118,490 [50,000]	0
⑫～260	125,490 [57,000]	0
⑬～270	132,490 [64,000]	0
⑭ 270～	135,790 [67,200]	0

※ 管理費 31,000円、生活費 42,490円  
(11月～3月は冬季加算額〈5,800円〉が上記に加算)

⑥ 入居者の介護認定階層と認定者数

令和7年3月31日現在

階層 人数	介護度								計
	無	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	
男性	3	2	1	6	3	0	1	0	16
女性	2	4	4	9	8	2	1	0	30
計	5	6	5	15	11	2	2	0	46

## 5、防災対策

消防法第8条第1項に基づき消防計画を策定し、当施設における防火管理業務について必要事項を定め、火災、震災その他の災害に対する防災予防を講じ、人命の安全対策に万全を図った。

- (1) 防火管理組織 火災、地震等災害予防の組織 自主点検及び検査実施のための組織
- (2) 予防措置 火気等の使用制限及び遵守事項の設定
- (3) 防災予防措置 地震情報受信及び伝達、施設及び建物の安全確保、出火防止
- (4) 建物等の自主点検 構築物、火気使用設備器具、危険物施設、電気設備、防災施設
- (5) 消防用設備の点検 消火器具、火災報知設備、誘導灯、誘導標識、屋内消火栓、粉末消火器、スプリンクラー、自動火災報知器、ガス漏れ火災警報器、自家発電設備
- (6) 防災教育の実施 消防計画の周知徹底、火災予防の遵守事項、震災対策、防火管理等の任務及び責任の周知徹底
- (7) 訓練の実施

避難訓練 令和6年度は、総合避難訓練及び地震想定避難訓練を予定しておりましたが、感染症の発生で延期となりました。

防災訓練等の内容

日程	内容	参加者	備考
令和7年1月31日	総合避難訓練	職員 11名 (ロイヤル・デイ職員) 入居者 39名	令和6年10月25日を予定していたが感染症が発生したため延期、令和7年1月31日に実施しました。
令和7年3月28日	地震想定避難訓練		令和7年3月28日予定していたが感染症が発生したため延期、来年度に持ち越しとなりました。

## 6、職員体制

	共通	一般	特定	適用
施設長	1			
生活相談員		1	1	
介護職員		1	7	
事務職員	1			
栄養士	1			
調理員	6			1名一関デイサービスセンター兼務
当直専門員	3			
看護職員			1	
計画作成担当者			1	
総員	12	2	10	

## 7、令和6年度 実施行事等

		事業及び行事内容
定例行事等	毎 日	ラジオ体操 8 : 3 0
	隔 週	接遇職員会議 第3水曜日 通院支援 火曜日、木曜日
		お茶会 第1・3週
	毎 週	買物日 月曜日(第4除き) 共同浴場清掃・湯交換 水曜日
毎 月	理髪 第3木曜日 体重測定、居住者集会 第4水曜日、職員会議 第4木曜日	
随 時	行事検討委員会 感染症予防委員会 事故防止検討委員会 身体拘束廃止委員会 虐待防止委員会	

実施日	事業及び行事内容
4月15日～17日	お花見ドライブ
5月2日	端午の節句会兼4月・5月生まれ誕生会
5月22日～24日	外食会
6月17日・19日	輪投げ大会
6月28日	お楽しみドライブ、外食会
7月26日	夏祭り会兼6月・7月生まれ誕生会
9月11日	敬老会兼8月・9月生まれ誕生会
9月24日・26日・27日	外食会
11月8日～10日	紅葉ドライブ（厳美）
11月20日	10月・11月生まれ誕生会
11月20日～30日	作品展示会
12月18日	クリスマス会兼忘年会
1月10日	新年会兼12月・1月生まれ誕生会
1月30日	節分会
2月28日	ひな祭り会兼2月・3月生まれ誕生会

## 8、令和6年度 研修・会議等

	研修・会議	実施場所	出席者
令和6年6月14日	労働条件通知書の記入の仕方について	一関ケアサポート	佐藤正信
令和6年6月19日	虐待防止・身体拘束	Web研修	佐藤栄春・小野寺浩 千葉俊輔・木村あゆみ
令和6年10月15・16日	介護支援専門員更新研修Ⅱ	盛岡市	佐藤栄春
令和6年11月28日	両磐ブロック高齢者福祉協議会 職種別意見・情報交換会	川崎市民センター	木村あゆみ
令和6年12月11日	介護従事者向け研修 モチベーションアップ講演会	Web研修	千葉美佐子
令和7年2月27日	自死対策保健医療福祉関係者研修会	一関地区合同庁舎	高橋美春

## 9、利用者接遇とサービス等利用状況

### (1) 買物日の利用者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	29	25	22	23	24	37	20	23	17	23	23	21	287

### (2) お茶会の内容と参加者数(隔週)

月	日	内容	人数
4	15	・お茶会(散歩)	20
5	14	・料理会「おやつパン作り」・茶話会	10
	28	・お茶会(製作活動)・茶話会	12
6	4	・お茶会(輪投げ)・茶話会	16
		・お茶会(短冊づくり)・茶話会	13
7	16	・お茶会(冷やし中華づくり)・茶話会	23
	30	・お茶会(製作活動)・茶話会	9
8	7	・お茶会(カラオケ)・茶話会	11
	20	・お茶会(カラオケ)・茶話会	7
9	3	・料理会(ホットケーキ作り)・茶話会	12
	18	・お茶会(製作活動)・茶話会	9
10	8	・お茶会(ボウリング)・茶話会	11
	22	・お茶会(製作活動)・茶話会	9
11	13	・お茶会(製作活動)・茶話会	13
	26	・料理会(カラオケ)・茶話会	13
12	3	・お茶会(風船バレー)・茶話会	10
	17	・お茶会(カラオケ)・茶話会	15
1	21	・お茶会(輪投げ)・茶話会	14
2	4	・お茶会(カーリング)・茶話会	11
	18	・料理会(お汁粉づくり)・茶話会	12
3	4	・お茶会(カラオケ)・茶話会	12
	18	・お茶会(ポケットボール)・茶話会	9

### (3) 通院者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	27	38	28	41	31	31	38	25	27	27	37	36	386

### (4) 通院支援サービスの利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	20	22	20	31	25	19	26	17	20	16	19	25	260

(5) 居住者集会の話題内容と参加人数(月末水曜日実施)

月	日	内容	人数
4	24	①買物代行について②端午の節句会兼4月5月生まれ誕生会について③お茶会(おやつパン作りについて)④外食会について⑤ゴールデンウィーク中の食止めについて⑥4月24日現在の入居者数について	16
5	29	①買物代行について②輪投げ大会について③お楽しみドライブについて④事務費算定について⑤居室周り点検について⑥浄化槽修理について⑦5月29日現在の入居者数	19
6	26	①買物代行について②料理会について③夏祭り会兼6月7月生まれ誕生会について④居室回り点検について⑤浄化槽修繕工事について⑥6月26日現在の入居者数	22
7	24	①買物代行について②お盆期間中の食止めについて③体調管理について④7月24日現在の入居者数	17
8	28	①買物代行について②入居者健康診断について③敬老会兼8月9月生まれ誕生会について④外食会(レストランあかりや)について⑤居室回り点検について⑥災害時(自然災害・感染症)の事業継続(BCP)計画について⑦8月28日現在の入居者数	18
9	25	①買物代行について②インフルエンザ予防接種・コロナワクチン接種について③昼食時の冷茶の提供について④体調管理について⑤9月25日現在の入居者数	15
10	23	①買物代行について②紅葉ドライブについて③10月11月生まれ誕生会について④居室回り点検について⑤避難訓練について⑥体調管理について⑦10月23日現在の入居者数	文章配布
11	27	①買物代行について②クリスマス会兼忘年会について③貯水槽清掃における断水について④居室回り点検について⑥体調管理について⑦11月27日現在の入居者数	18
12	25	①買物代行について②新年会兼12月1月生まれ誕生会について③節分会について④年末年始の食事止めについて⑤年末年始について⑥12月25日現在の入居者数	13
1	29	①買物代行について②ひな祭り会兼2月3月生まれ誕生会について③12月の居室回り点検と2月の嗜好調査について④体調管理について⑤1月29日現在の入居者数	14
2	26	①買物代行について②地震想定避難訓練について③居室回り点検及び嗜好調査について④居室設備の不具合等について⑤2月26日現在の入居者数	17
3	26	①買物代行について②高齢者福祉乗車券の交付申請について③面会について④居室回り点検及び嗜好調査について⑤3月26日現在の入居者数	16

※ コロナの感染状況により「文書配布」で対応した

(6) 介護保険認定状況 月末調査

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
要支援Ⅰ	男	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	12.0%
	女	4	4	4	4	4	4	4	3	2	2	3	3	3	40	
	計	6	6	6	6	6	6	6	5	4	4	5	5	5	64	
要支援Ⅱ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4	8.3%
	女	1	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	5	5	40	
	計	1	3	3	3	3	3	3	3	3	5	5	6	6	44	
要介護Ⅰ	男	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	7	65	30.6%
	女	9	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7	8	9	98	
	計	14	14	14	13	13	13	13	13	13	13	13	14	16	163	
要介護Ⅱ	男	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	3	61	29.1%
	女	7	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	8	9	94	
	計	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	14	12	155	
要介護Ⅲ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.1%
	女	2	2	2	2	2	3	3	2	1	1	1	1	1	22	
	計	2	2	2	2	2	3	3	2	1	1	1	1	1	22	
要介護Ⅳ	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	7.5%
	女	3	3	3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	1	28	
	計	4	4	4	4	4	4	4	3	3	2	2	2	2	40	
要介護Ⅴ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非該当	男	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	32	8.3%
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
	計	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	44	
合計	男	15	15	15	15	16	16	16	16	16	19	19	19	17	198	100.0%
	女	27	30	30	29	29	30	29	26	24	24	24	27	29	334	
	計	42	45	45	44	45	46	45	42	43	43	43	46	46	532	

(7) 訪問介護(ヘルパー)利用状況

月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	5	10	42	35	8	5	8	43	57	12	4	8	29	52
5	5	10	51	47	9	4	8	35	58	1	3	9	28	50
6	4	9	37	53	10	5	8	39	48	2	4	11	27	60
7	4	9	36	55	11	5	8	39	51	3	4	12	29	76
											計	435	642	

## (8) 通所介護(デイサービス)利用状況

月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	6	7	50	34	8	6	7	47	41	12	5	8	21	39
5	5	7	53	51	9	6	8	44	43	1	5	9	30	53
6	6	8	48	52	10	6	8	48	43	2	5	11	25	58
7	5	8	33	47	11	5	7	26	32	3	5	12	29	72
											計	454	565	

## (9) 訪問看護(訪看)利用状況

月	契約者数		延利用回数		月	契約者数		延利用回数		月	契約者数		延利用回数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	0	0	0	0	8	1	0	7	0	12	1	0	11	0
5	0	0	0	0	9	1	0	7	0	1	1	0	12	0
6	0	0	0	0	10	1	0	12	0	2	1	0	11	0
7	0	0	0	0	11	1	0	11	0	3	1	0	9	0
											計	80	0	

## 10、給食

## (1) 行事食とメニュー

行事名	実施月日	メニュー
端午の節句会 誕生会	5月2日	・筍としらす御飯・そば汁・天ぷら・おひたし・たくあん・柏餅
夏祭り会	7月26日	・肉巻おにぎり・焼きそば・やきとり・たこやき・オニオンリング ・ポテト・焼もろこし・枝豆・辛子漬け・すいか・フルーツカクテル
敬老会 誕生会	9月11日	・赤飯・お吸い物・刺身・ふわふわ天蟹あんかけ・茶碗蒸し ・野沢菜漬け・巨峰・メロン・紅白饅頭
芋の子会	10月18日	・栗ご飯・芋の子汁・おひたし・漬物・梨
誕生会	11月20日	・海鮮丼・たらすまし汁・茶碗蒸し・白和え・焼き芋・甘柿
クリスマス会忘年会	12月18日	・握り寿司・グリルポーク・ナポリタン・カナッペ2種 ・盛合せサラダ・ホットパイ・デザートビュッフェ
新年会 誕生会	1月10日	・餅(あんこ餅・生姜餅・ずんだ餅)・雑煮・いくらおろし ・紅白蒲鉾・伊達巻・数の子・高菜漬・みかん
節分会	1月30日	・太巻き寿司(サラダ巻・エビカツ巻・牛カルビ巻)・寄せ鍋 ・漬物・みかん・赤鬼和菓子
ひな祭り会 誕生会	2月28日	・手毬寿司・はまぐりのお吸い物・菜の花おひたし・含め煮 ・茶碗蒸し・漬物・桜一輪和菓子・オレンジ・甘酒

(2) 食中毒防止対策の一環として取り組む居室見回り

回	点検実施日時	点検場所	点検実施者	点検内容	備考
1	令和6年6月	2・3階居室	栄養士	①冷蔵庫内部とその周辺 ②流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし
2	令和6年9月	2・3階居室	栄養士	①冷蔵庫内部とその周辺 ②流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし
3	令和6年12月	2・3階居室	栄養士	①冷蔵庫内部とその周辺 ②流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし
4	令和7年3月	2・3階居室	栄養士	①冷蔵庫内部とその周辺 ②流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし

①結果と指導

- ア、賞味期限の過ぎているもの、特に生鮮食品の鮮度の落ちているもの等、食するには不相当と思われるものについては本人とよく話し合い、その後、了解のもと回収し処分した。
- イ、食品や生ものについては、その保存方法を説明し購入する際の留意点を説き喚起を促した。
- ウ、冷蔵庫内の汚れや霜、流し台周辺の汚れについても清掃の方法を実施指導した。

②考察

入居者の方々も回を重ねるごとに「居室点検」の目的、趣旨を理解し協力的になっている。特に冷蔵庫内が清潔に保たれており、食品管理も徹底されてきている。

(3) 食堂の席替えについて

入居者各自の身体状況等を考慮して、席替えを随時行った。(一般、特定入居者実施)

(4) 感染症対策について

感染症の対策として、食堂内の座席においてアクリル板の設置を行っている。アクリル板及びテーブル・椅子の消毒、食堂内の換気を行っている。

(5) 嗜好調査について

現在提供している食事をより良いものにする為に、入居者1人1人の居室を巡回し、日々の食事についての聞き取りを行った。

<食事形態内訳> 単位：人

	御飯	お粥
ミキサー食	0	0
刻み食	3	1
スライス食	6	2
普通食	34	0

<治療食内訳> 単位：人

塩分制限食	3
カリウム制限食	0
カロリー制限食	6

1、主食について

量	多い	丁度良い	少ない	その時による
	6	34	3	2
温度	熱い	丁度良い	ぬるい	その時による
	0	30	12	3
硬さ	硬い	丁度良い	軟らかい	その時による
	5	33	2	5

2、おかずについて

量	多い	丁度良い	少ない	その時による
	5	33	4	3
温度	熱い	丁度良い	ぬるい	その時による
	1	34	9	1
硬さ	硬い	丁度良い	軟らかい	その時による
	2	38	0	5
味付け	濃い	丁度良い	薄い	その時による
	2	35	5	3
盛り付け	良い	ふつう	悪い	その時による
	22	19	2	2

3、現在のお食事に満足していますか？

満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
18	6	21	0	0

# 特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護

## 1、入居者の状況

### (1) 入居者の推移（月末在所者数）

令和7年3月31日現在

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成31年度	19	20	20	20	20	20	20	20	19	20	19	20	237
令和2年度	18	18	18	19	20	20	19	18	19	20	20	20	229
令和3年度	20	19	20	20	20	19	20	20	20	20	20	20	238
令和4年度	20	19	19	18	17	16	14	14	14	15	16	17	199
令和5年度	20	20	19	20	19	18	19	20	20	20	20	20	235
令和6年度	19	20	20	20	20	19	19	19	19	18	20	20	233

### (2) 令和6年度入退居の動向及び退居理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者数	3	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	8
退居者数	1	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	5

#### ※ 退居の理由

理 由	人数	%
自宅・自宅周辺・その他への転居	0	0.0%
他施設へ異動	4	80.0%
長期入院	0	0.0%
死亡	1	20.0%

### (3) 年齢別入居者数と平均年齢

令和7年3月31日現在

	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90～ 94	95～ 99	100～	計	平均
男	1	1	1	3	0	2	0	0	0	8	76.8歳
女	0	1	0	1	3	4	0	3	0	12	85.5歳
計	1	2	1	4	3	6	0	3	0	20	81.2歳
%	5.0%	10.0%	5.0%	20.0%	15.0%	30.0%	0.0%	15.0%	0.0%	100.0%	

最高99歳  
最低62歳

## (4) 入居者の介護認定階層と認定者数

令和7年3月31日現在

階層	介護度							計
	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	
人数								
男性	0	0	3	4	0	1	0	8
女性	0	0	6	3	2	1	0	12
計	0 0.0%	0 0.0%	9 45.0%	7 35.0%	2 10.0%	2 10.0%	0 0.0%	20

## (5) 介護保険認定状況（令和6年度）

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
		要支援Ⅰ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要支援Ⅱ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護Ⅰ	男	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	26	34.3%
	女	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	56		
	計	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	9	9	82		
要介護Ⅱ	男	4	4	4	4	4	3	3	4	4	5	4	4	4	47	40.2%
	女	4	5	5	5	5	5	4	4	3	3	3	3	49		
	計	8	9	9	9	9	8	7	8	7	8	7	7	96		
要介護Ⅲ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7.1%
	女	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	17		
	計	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	17		
要介護Ⅳ	男	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	0	0	13	18.4%	
	女	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	31		
	計	4	4	4	4	4	5	5	4	3	3	2	2	44		
要介護Ⅴ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	男	7	7	7	7	7	7	7	8	7	8	7	7	86	100%	
	女	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	13	13	153		
	計	20	20	20	20	20	20	20	20	19	20	20	20	239		

## 2、通院状況

令和7年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	11	11	13	11	14	13	12	15	11	12	10	11	144
延べ数	14	14	14	15	17	16	16	17	12	13	12	16	176

## 3、入院状況

令和7年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	5
延べ数	1	0	0	0	0	5	18	14	0	0	0	0	38

## 4、アクティビティ参加状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数	3	4	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	24
延べ人数	33	48	75	20	20	20	20	20	20	20	20	20	336
平均	11.0	12.0	9.4	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	14.0

\*お茶会への参加者も含まれます。

\*今年度はコロナ感染予防のため、実施回数は減っております。

## 5、買物代行日の利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
買物代行	34	34	36	39	38	36	38	36	35	32	33	40	431

\*買物代行日は平均月2回隔週で実施

## 6、事業実施結果

事業開始後13年を経過しており、令和6年度を振り返ると特定施設入居者生活介護の稼働率は約97.0%となっており稼働率は減少しました。

この一年間の新規入居者は8名、退居者は5名であり、入退居の多い年度でした。退居理由は特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、老人保健施設への移動等があげられます。

入居者の平均年齢は81.0歳となり、平均年齢としては若年齢化しています。

通院数や入院数は前年度より少なく、医療的には安定した年度だったと思われまます。

介護支援状況については全体的に利用者の介護度が上がってきていることから、サービスの見直しや必要な設備の補充、職員の業務内容の見直しなどの課題も多く全職員で話し合いながら進めております。

サービス内容についてはケアマネージャを中心に随時ケアカンファレンスを実施し、統一したサービスが提供できるように心がけております。

施設と入居者や家族との信頼関係や施設への理解と協力をいただくため、広報誌『ロイヤル通信』を発行したり、日々のバイタル測定、食事、排泄状況、本人のご様子を送付しております。

感染症対策としてマスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底、食堂テーブルの亚克力板設置での飛沫予防対策等を継続しております。

職員一同、入居者が安全に安心して生活できるように心のこもった介護をするよう努めました。

一関デイサービスセンター



# 令和6年度 一関ディサービスセンター 事業報告書

## 1. 事業所の開設

平成9年4月1日  
社会福祉法人 仁愛会 一関ロイヤルハウスの併設施設として開設

## 2. 事業所の指定

- 介護保険 指定居宅サービス事業所  
通所介護 平成12年4月1日 指定 岩手県 0370900094
  - 一関市介護予防・日常生活支援総合事業  
通所型サービス【現行相当サービス】指定
  - 生活保護法指定介護機関指定 平成12年4月1日
  - 社会福祉法人の利用者負担減免事業所指定 平成12年4月1日
  - 一関市生きがい老人デイサービス事業所指定 平成12年4月1日
- (注) 上記の生きがい老人デイサービス事業は、令和2年度をもって事業廃止。

## 3. 事業所の概要

機能訓練・食堂兼ホール・特別浴室・トイレ・玄関ホール  
鉄筋コンクリート平屋建 延べ面積 228.8㎡  
平成8年8月12日着工 平成9年1月20日完成

和室（静養室）  
鉄筋コンクリート平屋建 延べ面積 44.8㎡  
平成10年10月12日着工 平成11年1月20日完成

合計延べ面積 272.6㎡

## 4. 事業の目的

介護保険法令の趣旨にしたがって、利用者が可能な限りその居宅において、その有する機能に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活の援助及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者家族の心身の負担軽減等を目的とする。

## 5. 通所介護・介護予防・日常生活支援総合事業・通所型サービス【現行相当サービス】

- ① 営業日 月曜日から、土曜日までの6日間
- ② 休業日 日曜日・年末年始4日間・夏季休業2日間
- ③ 営業時間 午前8時00分から、午後6時00分  
その内 実際の標準的な利用者受入時間は、  
午前9時15分から、午後3時40分まで。
- ④ 利用定員 1日40名
- ⑤ 提供サービス 送迎・健康チェック・入浴・食事・静養・個別機能訓練
- ⑥ 利用料金 介護保険該当利用者については、各利用者の該当する介護給  
（本人負担分） 付費の1割、2割、3割に加え、その他昼食代として600円
- ⑦ 送迎車両  
ワゴン(リフト有) (5台) 定員10名  
(車椅子2台を含む。)  
ワゴン(リフト無) (1台) 定員8名  
軽自動車 (1台) 定員4名  
(福祉車両・スロープ有 / 車椅子1台を含む。)

※ 一関地区交通安全協会への会員加入継続を行うと共に、安全運転管理者講習会等にも積極的に受講し、事業所及び職員への安全運転に関する指導や意識改革に務めた。

## 6. 職員配置及び勤務体制

### 【 指定介護サービスの指定基準を満たす職員配置 】

職 種 名	利用者定員40名の基準
管 理 者	1
生 活 相 談 員	1
看 護 職 員	1
介 護 職 員	6

(令和7年3月31日現在)

職 種 名	勤 務 形 態	備 考
管 理 者	管理者兼生活相談員／常勤	1名
生 活 相 談 員	事務員兼生活相談員／常勤	1名
生 活 相 談 員	介護職員兼生活相談員／常勤	1名
看 護 職 員	看護師兼機能訓練指導員／常勤	3名
介 護 職 員	介護職員活相談員兼務／常勤	6名
調 理 職 員	ロイヤルハウス調理員兼務／常勤	2名
運 転 手 兼 介 助 員	非常勤	2名 (1日4h/週3日～5日)
	合 計	20名

## 7. 非常災害対策

### (1) 消防計画、自然災害、感染症等の発生時における業務計画書

非常災害発生時の消防計画、自然災害や新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画(BCP)の目的や基本方針などを予め定めた実施計画等に基づき、事業所として緊急時の際に円滑な対応が出来る様に、準備やその対応方法などについて、職員への周知や確認に努めた。

また、地震や台風、火災等の非常災害に加え、温暖化対策への対応なども含めて、当事業所では、

- ① 利用者の健康管理と安全確保、② 介護サービスの継続、③ 職員の健康管理と安全確保、と言う非常災害発生時における業務継続計画の3つの基本方針のもと、職員が一丸となり取り組んだ。

### (2) 消防設備・点検・教育

- ① 非常災害時の推進体制・・・非常時災害計画の通り  
 ② 消防設備・・・火災報知器、火災通報装置、誘導灯、スプリンクラー、消火栓、消火器、防火戸  
 ③ 消防設備点検・・・消防設備点検(年2回)、消防設備自主点検(毎月)、  
 ④ 非常災害時の事業所としての対応方法、職員への防災教育、各種計画書(消防計画、火災、自然災害、感染症)による対応方法など、職員への周知徹底と併設施設との連携協力を努めた。

### (3) 防災訓練の実施結果

- ① 利用者や職員に対し、火災や地震などの多様な災害を想定し、避難誘導の強化に努めた。  
 ② 非常時における職員等の緊急連絡体制の確認及び強化に努めた。  
 携帯電話だけの緊急時の連絡方法から、様々な災害や状況に応じた臨機応変かつ効果的な新たな連絡方法として、LINEを併用しての緊急時連絡訓練を実施した。今後は、災害状況や緊急性に応じて使用方法を選択するなど、より効率的かつ有効的な連絡通報手段として使用に努めたい。

訓練実施日	訓練の実施結果(内容)	参加者
令和6年5月7日	非常通報訓練(携帯電話) 19:31 発令 ⇒ 19:43 (最終確認)	職員 16名
令和6年5月7日	非常通報訓練(LINE) 19:45 発令 ⇒ 19:59 (最終確認)	職員 17名
令和6年11月13日	避難訓練(火災想定) ※ 今回の避難所要時間 ⇒ 4分50秒	利用者 18名 職員 7名 合計 25名

令和7年1月31日	避難訓練（ロイヤル・デイ合同訓練） ※ 消火訓練(利用者体験)	利用者 2名 職員 4名 合計 6名
-----------	------------------------------------	--------------------------

## 8. 職員研修・会議

	職員研修・会議（内部及び外部等）	場 所	参 加 者
令和6年4月19日	【外部会議】 「岩手県高齢協・両磐ブロック高齢者福祉協議会」 総会	一関市 川崎市民センター (会議室)	管理者 小野寺 良一
令和6年4月26日	【外部会議】 「岩手県高齢者福祉施設協議会」(第1回) 幹事会	盛岡市 ふれあいランド岩手 (会議室)	管理者 小野寺 良一
令和6年5月24日	【外部会議】 「岩手県高齢者福祉施設協議会」(第2回) 幹事会	盛岡市 ふれあいランド岩手 (会議室)	管理者 小野寺 良一
令和6年6月14日	【法人内・職員研修】 「労働条件通知書に関する説明会」 講師 社会保険労務士 佐藤和雄 氏	一関ケアサポート (会議室)	管理者 小野寺 良一 主任事務員 七田 芳直
令和6年6月19日	【内部研修】 ①「入浴介助加算に係わる研修」(17:10～17:45) ②「高齢者虐待と身体拘束の基本的理解と防止のための実践的な取り組み等に関する研修」 ZOOM 研修 (18:00～19:00)	① 一関デイサービス センター (ホール兼食堂) ② ロイヤルハウス (多目的ホール)	一関デイサービス センター 職員 13名
令和6年7月11日	【外部会議】 「令和6年度・介護保険集団指導」(14:00～16:30)	一関市 一関文化センター (中ホール)	主任事務員 七田 芳直
令和6年7月25日	【外部会議】 「岩手県高齢者福祉施設協議会」(第3回) 幹事会	盛岡市 ふれあいランド岩手 (会議室)	管理者 小野寺 良一
令和6年7月26日	【外部会議】 「岩手県高齢協・両磐ブロック高齢者福祉協議会」 役員会	一関市 川崎市民センター (会議室)	管理者 小野寺 良一
令和6年9月5日	【外部会議】 「岩手県高齢者福祉施設協議会」(第4回) 幹事会	盛岡市 ふれあいランド岩手 (会議室)	管理者 小野寺 良一
令和6年10月4日	【外部研修】 『安全運転管理者講習会』 【主催】 岩手県公安委員会・一般社団法人岩手県自家用自動車協会	一関市 一関職業訓練センター (会議室)	管理者 小野寺 良一
令和6年10月18日	【外部会議】 「岩手県高齢協・両磐ブロック高齢者福祉協議会」 役員会	一関市 川崎市民センター (会議室)	管理者 小野寺 良一
令和6年11月15日	【外部職員研修】 【主催】 「両磐ブロック高齢者福祉協議会」 職種別・意見及び情報交換会	一関市 川崎市民センター (会議室)	生活相談員 佐藤あゆみ 介護職員 千葉めぐみ
令和7年1月22日	【法人内・職員研修】 「育児・介護休業法の改正に関する研修会」 講師 社会保険労務士 佐藤和雄 氏	一関ケアサポート (会議室)	管理者 小野寺 良一 主任事務員 七田 芳直

## 9. 令和6年度 利用者の状況

### (1) 利用者の要介護度別・年間利用者数（実人数）

	介護予防・日常生活支援総合事業【通所介護サービス（現行相当）】									通所介護															合計		
	事業対象者			要支援1			要支援2			要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5			男	女	計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
4月	0	2	2	1	2	3	3	4	7	4	9	13	7	14	21	5	4	9	5	0	5	1	1	2	26	36	62
5月	0	2	2	1	2	3	3	4	7	5	9	14	6	14	20	5	4	9	4	1	5	1	1	2	25	37	62
6月	0	2	2	1	2	3	3	4	7	5	9	14	7	13	20	5	4	9	4	1	5	1	1	2	26	36	62
7月	0	2	2	1	2	3	3	4	7	5	9	14	8	13	21	4	4	8	4	1	5	1	2	3	26	37	63
8月	0	2	2	1	2	3	2	4	6	5	8	13	8	12	20	4	4	8	4	1	5	0	2	2	24	35	59
9月	0	2	2	1	2	3	2	4	6	6	8	14	7	13	20	4	5	9	4	1	5	0	2	2	24	37	61
10月	0	2	2	2	2	4	2	4	6	4	8	12	7	13	20	6	4	10	2	1	3	1	2	3	24	36	60
11月	0	2	2	2	2	4	2	4	6	5	7	12	7	12	19	4	4	8	2	1	3	0	2	2	22	34	56
12月	0	2	2	2	3	5	2	4	6	4	7	11	7	13	20	4	2	6	2	0	2	0	3	3	21	34	55
1月	0	2	2	1	3	4	3	3	6	4	8	12	5	12	17	3	3	6	2	0	2	0	2	2	18	33	51
2月	0	2	2	1	3	4	3	5	8	4	8	12	5	12	17	3	4	7	2	0	2	0	2	2	18	36	54
3月	0	2	2	1	3	4	3	5	8	5	8	13	6	13	19	3	3	6	2	0	2	0	2	2	20	36	56
合計	0	24	24	15	28	43	31	49	80	56	98	154	80	154	234	50	45	95	37	7	44	5	22	27	274	427	701
構成比	3.4%			6.1%			11.4%			22.0%			33.4%			13.6%			6.3%			3.9%			100%		

### (2) 利用者の要介護度別・年間利用者数（延人数）

開所日数	介護予防・日常生活支援総合事業【通所介護サービス（現行相当）】									通所介護															合計			
	事業対象者			要支援1			要支援2			要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5			男	女	計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計				
24	4月	0	9	9	5	6	11	15	28	43	35	75	110	96	147	243	41	36	77	68	0	68	3	5	8	263	306	569
27	5月	0	8	8	4	7	11	18	29	47	44	73	117	77	154	231	45	40	85	67	1	68	5	4	9	260	316	576
26	6月	0	8	8	4	7	11	17	28	45	39	72	111	76	141	217	39	36	75	62	4	66	4	4	8	241	300	541
26	7月	0	9	9	5	9	14	18	31	49	42	64	106	85	133	218	40	39	79	76	5	81	2	11	13	268	301	569
25	8月	0	8	8	4	5	9	10	29	39	41	56	97	75	120	195	36	32	68	57	3	60	0	9	9	223	262	485
25	9月	0	8	8	5	6	11	9	27	36	48	61	109	75	143	218	35	37	72	49	4	53	0	8	8	221	294	515
27	10月	0	9	9	6	8	14	10	30	40	35	69	104	84	160	244	48	40	88	36	4	40	1	9	10	220	329	549
26	11月	0	8	8	9	6	15	10	30	40	38	58	96	76	145	221	36	28	64	35	4	39	0	7	7	204	286	490
25	12月	0	7	7	9	8	17	9	28	37	25	64	89	66	144	210	32	20	52	35	0	35	0	9	9	176	280	456
24	1月	0	8	8	4	6	10	12	19	31	20	58	78	57	104	161	19	31	50	34	0	34	0	10	10	146	236	382
24	2月	0	8	8	4	10	14	20	27	47	21	61	82	55	97	152	16	41	57	24	0	24	0	9	9	140	253	393
26	3月	0	6	6	4	12	16	28	34	62	34	67	101	65	125	190	19	43	62	34	0	34	0	7	7	184	294	478
合計		0	96	96	63	90	153	176	340	516	422	778	1200	887	1613	2500	406	423	829	577	25	602	15	92	107	2546	3457	6003
構成比	1.6%			2.5%			8.6%			20.0%			41.6%			13.8%			10.0%			1.8%			100%			

## (3) 新規利用契約者数 (内訳)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	1	3	3	0	0	0	8
女	0	3	2	0	3	1	1	1	11
合計	0	4	3	3	6	1	1	1	19
構成比	0.0%	21.1%	15.8%	15.8%	31.6%	5.3%	5.3%	5.3%	100%

## (4) 利用契約終了者数 (内訳)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	施設入所	都合	自宅静養 (体力低下等)	死亡	その他	合計
男	8	0	2	5	0	15
女	7	2	1	1	0	11
合計	15	2	3	6	0	26
構成比	57.7%	7.7%	11.5%	23.1%	0.0%	100%

※ 上記の施設入所には、当デイサービスからロイヤルの特定入所に入所された2名(男1名/女1名)を含む。

## (5) 居宅介護支援事業所別利用状況 (内訳)

(令和7年3月31日現在)

	仁愛会 支援事業所	西部地域広域包括 支援事業所	なのはな 支援事業所	JAもちっこ 支援事業所	福光園 支援事業所	明生園 支援事業所	さくらまち包括 支援事業所	一関病院 支援事業所
男	1	0	0	2	3	2	4	1
女	6	5	5	4	1	1	3	1
合計	7	5	5	6	4	3	7	2
構成比	12.5%	8.9%	8.9%	10.7%	7.1%	5.4%	12.5%	3.6%
	ツクイ 支援事業所	いこい 支援事業所	シルバーヘルス 支援事業所	介護センター ペルシモン	※その他 支援事業所	合計		
男	2	0	1	1	3	20		
女	2	1	1	2	4	36		
合計	4	1	2	3	7	56		
構成比	7.1%	1.8%	3.6%	5.4%	12.5%	100%		

※ その他の居宅介護支援事業所等についての利用状況(内訳)は、下記の通り

・関生園(2名)・さわなり(1名)・さくら(1名)・ニチイ(1名)・街なか(1名)・ケアプランセンター花泉(1名)

## (6) 地区別登録者数 (内訳)

(令和7年3月31日現在)

	山目	ロイヤル	真柴	萩荘	赤萩	舞川	中里	真滝 弥栄	三関 関が丘	台町 南町	その他	合計
男	3	2	4	3	0	1	2	1	2	1	1	20
女	12	3	3	4	1	4	3	2	2	1	1	36
合計	15	5	7	7	1	5	5	3	4	2	2	56
構成比	26.8%	8.9%	12.5%	12.5%	1.8%	8.9%	8.9%	5.4%	7.1%	3.6%	3.6%	100%

## (7) 月当たりのサービス利用実績回数 (内訳)

(令和7年3月の利用実績回数)

	1回～ 3回	4回～ 6回	7回～ 9回	10回～ 12回	13回～ 15回	16回～ 18回	19回～ 21回	22回～	合計
男	1	3	7	2	2	3	2	0	20
女	7	12	9	4	2	0	1	1	36
合計	8	15	16	6	4	3	3	1	56
構成比	14.3%	26.8%	28.6%	10.7%	7.1%	5.4%	5.4%	1.8%	100%

男性平均 9.4回 女性平均 8.2回 全体平均 8.8回

月当たりのサービス利用実績回数  
最低利用回数 2回  
最高利用回数 22回

## (8) 年齢別登録者数 (内訳)

(令和7年3月31日現在)

	~64歳	65歳~ 70歳	71歳~ 75歳	76歳~ 80歳	81歳~ 85歳	86歳~ 90歳	91歳~ 95歳	96歳~	合計
男	0	2	3	4	4	1	5	1	20
女	0	1	3	1	6	11	12	2	36
合計	0	3	6	5	10	12	17	3	56
構成比	0.0%	5.4%	10.7%	8.9%	17.9%	21.4%	30.4%	5.4%	100%

最年長 男 97歳 女 99歳

最年少 男 70歳 女 67歳

## (9) 世帯別登録者数 (内訳)

(令和7年3月31日現在)

	家族同居	独居	ロイヤル	その他	合計
男	12	4	2	2	20
女	29	2	5	0	36
合計	41	6	7	2	56
構成比	73.2%	10.7%	12.5%	3.6%	100%

## (10) 介護サービス提供内容

## ① 入浴実施状況

(令和7年3月31日現在)

	一般入浴	特殊入浴	入浴無し	合計
男	16	3	1	20
女	29	5	2	36
合計	45	8	3	56
構成比	80.4%	14.3%	5.4%	100%

※ 入浴無しの3名は、本人又は  
家族の希望によるものです。  
自宅にて入浴。

## ② ADL(移動・食事・排泄・更衣)状況

《利用者数 / 対象期間》 【令和7年3月24日(月) ~ 令和7年3月29日(土)】

	移 動									合 計
	自力歩行 (杖・歩行器無し)			杖・歩行器・ 車椅子(自操可) (自力・見守り)			手引き・歩行 器・車椅子 (介助が必要)			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
月	4	6	10	1	7	8	4	0	4	22
火	2	9	11	2	4	6	2	2	4	21
水	3	4	7	1	5	6	3	0	3	16
木	3	7	10	1	7	8	1	1	2	20
金	1	3	4	3	5	8	4	0	4	16
土	5	5	10	3	7	10	3	1	4	24
合計	18	34	52	11	35	46	17	4	21	119

※ 短下肢装具者の使用者有り

	食 事									合 計	
	自立			一部介助			全介助				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
月	7	11	18	1	2	3	0	0	0	21	-1
火	5	16	21	1	0	1	1	0	1	23	
水	5	8	13	1	1	2	0	0	0	15	
木	5	14	19	1	1	2	0	0	0	21	-1
金	6	6	12	1	1	2	1	0	1	15	-1
土	9	12	21	0	0	0	0	0	0	21	
合計	37	67	104	5	5	10	2	0	2	116	

※ 粥食・刻み食・ミキサー食・トロミ食等の摂食者有り

※ 月曜、木曜、金曜の-1については、ロイヤルハウスに入居者されて  
いる2名の方で、当デイサービスを昼食無しで時短利用されてお  
ります。

	排 泄									
	自立			一部介助			全介助			合 計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
月	5	9	14	1	4	5	2	1	3	22
火	3	13	16	2	0	2	2	3	5	23
水	4	7	11	0	2	2	2	0	2	15
木	4	14	18	1	2	3	1	0	1	22
金	3	5	8	3	3	6	2	0	2	16
土	7	11	18	1	2	3	0	0	0	21
合計	26	59	85	8	13	21	9	4	13	119

※ リハビリパンツ・紙オムツ・尿取りパット等の使用者有り

## 10. 行事献立表

	行 事	実施日	献 立 内 容
5 月	4・5月誕生会	20日～ 24日 (5日間)	筍としらすの炊き込みご飯、茶そば、 天ぷら（海老・うど・茄子）、果物（メロン） ほうれん草のお浸し、和菓子（柏餅）、漬物、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒） ※ お膳形式にて食事提供
7 月	6・7月誕生会 （兼夏祭会）	15日～ 19日 (5日間)	ピザ（トマト・ベーコン）、スープ(卵)、 サラダ、焼きとうもろこし、枝豆、 果物(スイカ)、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒） 綿あめ
8 月	料 理 会	21日～ 25日 (5日間)	カレー（ポークカレー）、 野菜サラダ、 漬物(らっきょ漬け)、 果物
9 月	8・9月誕生会 （兼敬老会）	16日～ 20日 (5日間)	お赤飯、刺身（鮪・甘海老・サーモン）、 すまし汁、ふわふわ天かにあんかけ、 茶碗蒸し、果物（巨峰・メロン）、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒） ※ お膳形式にて食事提供
11 月	10・11月誕生会	25日～ 29日 (5日間)	はらこ飯（鮭フレーク・いくら）、すまし汁 天ぷら盛り合わせ（海老・舞茸・南瓜）、 白和え、漬物、果物（柿）、ケーキ、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒） ※ お膳形式にて食事提供
12 月	ク リ ス マ ス 会 （兼忘年会）	23日～ 27日 (5日間)	オムライスプレート（エビフライ、ナポリタン、 カナッペ）、コーンポタージュ、グラタン、 盛り合わせサラダ、ベリロールケーキ お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）
1 月	12・1月誕生会 （兼新年会）	20日～ 24日 (5日間)	炊き込みご飯、海鮮鍋、紅白なます、 茶碗蒸し、漬物、みかん、和菓子、 お好きな飲み物（ジュース・茶・ビール・酒）、 ※ お膳形式にて食事提供
3 月	2・3月誕生会	17日～ 21日 (5日間)	手毬寿司、はまぐりの潮汁、 含め煮、茶碗蒸し、漬物、 おひたし、果物、和菓子、 お好きな飲み物(ジュース・茶・ビール・酒)、 ※ お膳形式にて食事提供

## 11. 事業実施内容及び実施結果について

- (1) 社会福祉法人、医療法人、民間会社、NPO、JA（農協）など、旧市内の法人だけではなく、県内外に拠点を置く多種多様な、大手民間業者から小規模な介護事業所に至るまで、多様な福祉関係の事業者の参入により、同業者間での利用者の獲得競争と言う厳しい環境に置かれている。この様な状況下での介護サービスの利用状況については、施設入所系と在宅系の種別の違うサービスをうまく併用して利用される方が多くなっており、利用者本人の状態把握だけでなく、利用サービスの状況把握や情報収集が改めて重要となった。

その一方で、加齢や体調の変化などで、要介護度も上がり、通所介護のみから短期入所との併用利用が増える中で、別法人や民間会社等での併用利用の場合は、同一法人と違い情報共有や連携協力と言う面では、難しさもあった。いずれにしても、通所介護の利用は、短期入所の分が減る事になるだけでなく、短期入所を利用する事になると、次は施設入所の申し込みと言う流れとなる事例が多く、結果的には待機期間が長いのか、短いのかの違いはあるものの、施設の種類や数が多くなり、施設入所が変わる期間は、以前にも増して早くなっており、利用者が高齢でもあり、健康状態、病気やケガ等による状況の変化だけではなく、家庭状況や介護者の事情などもあって、予測が難しい事例も多くなった。

通所介護事業者としては、本事業を取り巻く現状は年々厳しいものがあり、それを正しく理解し、自分たちの事業所を選んでもらうために、何をすべきか、何が必要なかを考え、また職員間での危機意識を高め、新たな発想や今の現状を改善するための打開策を模索しながら、本通所事業の継続と介護サービスの継続的な提供の実施に努めた。

- (2) 利用者や家族等からの苦情解決に向けて、当事業所として積極的な取り組みを行うため、『苦情解決対策委員会』を中心に、迅速かつ適正な苦情解決体制の強化に努めた。

なお、今年度の苦情、要望等については、2件（利用者2件、）⇒ 直接口頭での利用者からの申し立てが2件ありました。

【苦情内容については、下記の通り】

### ① 昼食時のご飯の炊き加減について

昼食に提供されたご飯について、炊き加減にムラがあり、柔らかな部分と芯が残って硬い部分が食感的にもあり、水か熱の通り加減なのか、釜での炊き方なのかの疑問が残った。

調理状況を確認したところ、いつもはガス釜でご飯を炊いていたが、利用者が少ない日は炊く量が少ないので、新しく一升炊きの電気釜を購入しており、それを初めて使用したとの事。利用者、検食者、介護職員、管理者、厨房職員にて確認の上、管理者より本人に状況の説明を行い、謝罪をした。数日間は、利用者職員等で慎重に炊き加減の確認をしながら何とか提供したが、やはりガス釜の様にはうまく炊けないため、一升炊きの電気釜の使用を中止する事にし、普段のガス釜に戻した。その後は特に問題はなく、他の利用者にも今回の経過等の説明を行い、ご理解をいただいた。

### ② 送迎時の運転について

男性の利用者で、リフト車の補助席に座り、杖とSLB（短下肢装具）を使用し、自力での歩行が可能な方から、朝の送迎の際、職員の運転が荒く、身体が揺れて気分が悪くなったとの本人から介護職員の方へ訴えがあり、小野寺管理者（苦情解決責任者）へ報告相談があった。本人が少し興奮気味であった事から、ちょっと時間を置き落ち着いたところで本人から話を聞かせてもらったが、その内容は上記の通りで、本人より送迎をする職員を変えてもらいたいとの要望もあった。その事も含めて、ドライバーには苦情内容の説明と、利用者が安心して乗っていただける安全な運転に心掛けよう注意指導を行った。

また、他の職員にも周知徹底をする旨を利用者に伝え理解を得た。もしも、また同じような事があった場合には、すぐに当職の方へ遠慮なく申し出てもらい、注意しても効果がないようであれば、変更も検討するので、様子を見る時間をいただく事で了解を得た。

その後、利用者には、管理者より何度となく声を掛け、運転状況の確認を行っているが本人からは「大丈夫です。」との返事があり、様子を見て行く事になった。何かあった際には、ご遠慮なく相談して欲しい旨を利用者にお伝えした。

- (3) 感染症対策については、デイサービスとロイヤルハウスは、入所施設と通所介護事業所が一体型の建物構造となっており、内部の利用者や職員等の接点だけでなく、外部の介護従事者や医療従事者などの福祉・医療関係者との接触も多い事から、感染症対策の一環として、相互間での連絡・相談や情報共有の徹底、緊密な連携協力の促進を図ると共に、管理者及び施設長、看護師、生活相談員等が中心となり、職員一丸となって感染対策に努めた。

また、利用者や家族に対しては、引き続き感染予防対策等の周知徹底、利用者や家族、職員とその家族など、時に単発的ではあったが家庭内での家族からの感染者の発生したケースが散見されたが、病院受診による医師からの指示対応、自主的な検査キットによる確認対応を適切に行うと共に、その後の経過観察や健康状態の確認を実施する事により、当事業所内への持ち込みや感染症の拡大を未然に防ぐ事が出来た。

なお、当事業所の利用者で一人暮らしをされている方の安否確認と健康状態等の定期的な連絡確認なども含め、昨年からの業務継続を実施しながら、利用者の不安感の軽減や安心の確保に積極的に努めた。

継続的な感染症予防対策としては、飛沫感染対策の強化を目的に、食堂兼ホール内の全テーブルにアクリル板等を引き続き設置を継続した。その他の感染症予防対策についても、マスクの着用や送迎時の検温と健康状態の確認や送迎車両の使用後の消毒実施、日中の喚起の実施など、2類から5類になっても、その予防対策は、強制をしなくても、利用者も家族も、そして職員も、当初は特別な予防対策であったが、今ではそれが日常化するまで浸透している現実が見られた。

- (4) 防災対策等については、デイサービスとロイヤルハウスは建物は一体型である事から、本体施設の消防設備、機械設備、建物構造や避難方法等については、お互いにそれぞれの職員同士が情報を共有し、連携・協力が必要不可欠である事から、施設・事業所単独での防災訓練等だけではなく、合同での防災訓練の継続的な実施に努めた。
- (5) 介護現場においては、介護人材等の確保が厳しい施設・事業所が多くある中で、当事業所は、現在は職員が充足の状況にある事から、介護サービスの提供内容や質などについて、内部での検証を実施し、より安全と安心が出来る効率的な介護サービスへの改善・見直しを図り、介護サービスの質や満足度を高める事により、利用者の獲得増に努めた。
- そんな中で、外部の居宅介護支援事業所や一関市の地域包括支援センターなどのケアマネジャーからの利用者紹介数は、増えた事で介護事業収入の増にも繋がった。その一方で、当法人内の居宅介護支援事業所からの利用者紹介数は、職員体制の事情等あり、当事業所が期待していた通りに成らず、利用者の紹介数が増えなかった事が残念であると同時に、その影響はあまりにも大きく、介護事業収入の減収要因ともなった。
- また、その他の減収要因としては、通所介護の利用者が、家庭内の諸事情により、短期入所を併用して利用者される方が増えた事により、他の介護サービスを利用する事でデイサービスの利用回数が減る結果となり、事業収入の減収となった。

健康状態の変化や悪化などによる介護の重度化による家族介護の負担増、介護する側の変化や悪化などにより、介護老人施設等への入所に繋がって行く傾向が多く見られる様になった。地域の事情や家庭内での介護、家族による老々介護など、地域における福祉の現場を取り巻く社会環境は大きく変化し、介護施設や介護事業者にとっても厳しい状況、時代を迎えている。

現在の事業運営の厳しい状況を受け入れながら、この現状を打破し改善策を検討する中で、介護報酬のUPに期待はしながらも、事業所内での現加算の徹底した取得の見直し等の再検討を行うと共に、新たな追加加算取得に向けての対応に努めた。

当事業所内だけでなく、地元地域の福祉施設の動向、職場の運営状況、介護事業のニーズや今後の予測など、身近な地元地域の情報や全国や県などの動向も含めて、しっかりと耳を傾けると共に、行政機関や同業者の動向、情報収集にも力を入れながら、より正確で幅広い情報収集、的確な分析や判断等に活かし、法人、事業所内での情報共有を図りながら、通所介護事業所の運営管理に努めた。